

雪州会多与架

雪州会だより

第43号(平成27年)
東京壱岐雪州会発行



60万人の入館者達成の一支国博物館（上）と一極集中続く首都東京の表玄関 JR 東京駅

東京壱岐雪州会は ふるさと壱岐市を応援します

巻頭言



壱岐の魅力国内外に積極的に発信しよう

東京壱岐雪州会会長 万谷 正

東京壱岐雪州会の会員並びに関係各位の皆様方におかれましては、平素より当会の活動にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

日本経済は大企業と中小零細企業の間には景気回復の実感に温度差はありますが、おおむねデフレ脱却の道筋が見えてきたよう感じます。ただ日経平均株価は15年ぶりに2万円の高値を記録したものの、中国経済の急速な減速などの影響により8-9月には大幅な乱高下となり、世界経済の動向から依然目を離せない状況であります。

ところで私は昨年10月に東京壱岐雪州会会長を引き受け、ちょうど1年になります。

この間、昨年11月に東京臨海広域防災公園で行われた全国消防操法大会ポンプ車の部で長崎県代表の壱岐市消防団芦辺地区第一分団の全国制覇。本年3月東京駒沢オリンピック公園体育館で行われた全日本綱引き選手権大会に長崎県代表として21回連続出場した玄海酒造チームはベスト16入り。両チームの快挙には感動を頂きました。

4月には歴史的建造物や伝統芸能等の有形、無形の文化財をテーマに地域ごとに物語る「日本遺産」第一弾18件の中に「国境の島壱岐・対馬・五島」古代からの架け橋が認定されました。文化庁によると、日本本土と大陸の中間に位置することから、長崎県の島は、古代よりこれらを結ぶ海上交通の要衝であり、交易・交流の拠点であった。特に朝鮮との関わりは深く、壱岐は弥生時代、海上交易で王都を

築き、対馬は中世以降、朝鮮との貿易と外交実務を独占し、中継貿易の拠点や迎賓地として栄えたと言明。また7月には楽天トラベル「2015年夏人氣急上昇離島ランキング」に沖縄の伊良部島、鹿児島種子島に次ぎ壱岐島が第3位になったことが発表されました。

また同月には壱岐の新鮮な食材を使った料理や焼酎、観光資源を関東圏にアピールする「壱岐島・循環型社会創造プロジェクト発表会」が林農林水産大臣を招き日比谷・松本楼で開催されました。振り返りますと故郷・壱岐の皆様のご活躍により壱岐の知名度が向上しています。

本年1月から7月までの実績では、日本全体の外国人旅行者が前年比46.9%増の1106万人と報告されています。壱岐は風光明媚な自然遺産、歴史遺産そして焼酎や新鮮な農水産物に恵まれた島です。国内、海外に積極的に発信し、人気スポットとして定着すれば雇用が創出され、若者の定住にもつながります。日本文化の多様な魅力が理解されれば、国内・海外のリピーターも増えていくと思います。愛郷心を持った人の集まりである雪州会としましても積極的にアピールしていく所存です。

最後になりますが、皆様のご健勝とご活躍を祈念すると共に、東京壱岐雪州会へのご理解とご指導、ご支援を心よりお願い申し上げます。

(株式会社ファウンテック代表取締役)

【表紙の説明】

一支国博物館は平成22年開館以来今年9月に入館者60万人達成。展示品を通じて壱岐の弥生時代からの歴史が分かる。各種イベントを開催し人気を集める。設計は黒川紀章＝写真は同博物館提供。

JR 東京駅は1914年（大正3年）に営業開始。昨午が開業100周年。赤煉瓦の壁面、屋根には塔やドームを載せる独特の重厚さ。2012年に復元工事が完成し首都の陸の表玄関として威容を誇る（丸の内側）。設計は辰野金吾＝撮影：牧山康敏

*表紙の題字は雪州会第3代会長の眞鍋儀十翁筆

日本遺産「国境の島・壱岐」の 魅力を最大限に活かして

壱岐市長 白川 博一



東京壱岐雪州会の皆様には、日頃より、ふるさと壱岐の活性化に多大なお力添えを賜っており、心から感謝の意を表しますとともに、厚くお礼申し上げます。

さて、壱岐市の近況についてですが、これまで政策の最重要課題として取り組んでまいりました壱岐市民病院の長崎県病院企業団への加入が実現し、本年四月一日、長崎県病院企業団「長崎県壱岐病院」として、新たにスタートいたしました。これにより壱岐病院が将来にわたり壱岐市の地域医療の中核を担う病院として、さらなる診療体制の充実と経営の健全化が図られるものと確信しております。

次に先般、壱岐の島を日本遺産に認定するという、嬉しいニュースが飛び込んでまいりました。

日本遺産の認定は、国としても初めての試みであり、全国で十八カ所の地域が今回認定されておりますが、「国境の島 壱岐・対馬」として最初の日本遺産の中に壱岐が選ばれたことを大変意義深く感じており、これをしっかりとPRして、交流人口拡大・地域活性化に繋げたいと考えております。

「人口減少対策会議」等設置

国の施策に目を向けますと、昨年「まち・ひと・しごと創生法」が制定され、各地方自治体が主体性を発揮しつつ、人口減少対策・高齢化対策に取り組むことが求められております。本市においては、現在、「壱岐市人口減少対策会議」並びに「壱岐市まち・ひと・しごと創生会議」を立ち上げ、総合戦略骨子案の準備を行っております。今後、各段階において、十分な議論を行いながら、壱岐市の特色ある総合戦略を策定してまいります。

次に、国境に位置する離島の振興策などを推進する「国境離島新法」制定に向けた取り組みであります。我が国

の領海、排他的経済水域を適切に管理する必要性が増大する中、国境離島の役割が極めて重要になっており、国境離島が将来にわたり自立的発展を遂げ、国家的役割を担い続けるために、航路航空路運賃の低廉化や流通コストの削減、雇用機会の拡充、漁船操業にかかる費用の助成などの特別な振興・保全策を講じられるものであります。壱岐市としても「国境離島新法」の早期制定に向けて、国会議員の先生方を後押しすべく、今後も全力で取り組んでまいります。

また、壱岐市では「ふるさと納税」に力を入れております。寄付額に応じたポイント制を導入し、取得したポイントに応じてカタログから特産品などを選択できるようにしております。皆様には、ふるさと納税へのご協力をお願い申し上げます。また、ふるさと壱岐を応援するという意味で、多方面への呼びかけをいただければ幸いです。

今後とも、将来を見据えた市政運営に全力で取り組んでまいりますので、ご指導・ご協力賜りますようお願い申し上げます。

結びに、東京壱岐雪州会の益々のご発展と、万谷会長様はじめ、会員皆様のご健勝、ご多幸を心から祈念いたします。

データは語る—ふるさと壱岐は今…（平成27年度）

壱岐の総人口	28,143人（過去最高時 51,765人＝昭和30年代）
内 訳	男性 13,415人：女性 14,728人
内65歳以上	男女計 9,671人（全人口比 34.4％＝全国平均 26.7％）
壱岐の総世帯数	11,663世帯（過去最高世帯数 11,716世帯＝平成25年）
壱岐の年間観光数	535,602人（平成26年1月から12月）
壱岐市の年間予算	平成26年度決算（一般会計・歳出） 219億4,975万円
	平成27年度当初予算（一般会計） 208億5,600万円

（注）1. 総人口、人口内訳、65歳以上、総世帯数は平成27年7月末現在
2. このデータは壱岐市役所の協力により東京壱岐雪州会が作成

しまの産業振興と交流人口拡大を目指して 体験型観光の定着や教育旅行の誘致なども

長崎県杵岐振興局長 松尾 明彦



東京杵岐
雪州会の皆
様には、日
頃からふる
さと杵岐の
発展のた
め、一方ならぬお力添えを賜り、厚
くお礼を申し上げます。

県では、しまの人口減少に歯止め
をかけるため、「しまは日本の宝」戦
略を策定し、しま特有の優れた地域
資源にさらに磨きをかけ、その魅力
を最大限に活用しながら産業振興や
交流人口の拡大を目指しているとい
ろです。「しまは日本の宝」戦略は、今
年度が最終年度となりますが、来年
度以降も長崎県総合計画において、
政策横断プロジェクトとして位置づ
け、本県離島ならではの戦略的な取
組を引き続き展開していくこととし
ております。

杵岐においては、杵岐市観光連盟
が中心となって取り組んでいる「杵
岐島ごととり市場プロジェクト」に
おいて、島内の体験事業者や民宿事

業者が自ら組織を立ち上げ、お互い
に切磋琢磨し合い、個々のレベル
アップを図りながら体験型観光の定
着に向けた取組が進められていま
す。さらなる体験メニューの磨き上
げや魅力的な旅行商品の造成、教育
旅行の誘致など、本プロジェクトの
進展は、今後の交流人口拡大に必要
不可欠であることから、杵岐振興局
といたしましては、体験や宿泊の受
入団体等への継続した支援により、
着実な成果の創出に向けた効果的な
後押しに努めてまいります。

また、去る4月に、国が新設しま
した「日本遺産」の第1号に、古代
から海上交通の要衝、交易・交流の
拠点でありました杵岐の歴史的文化
が、「国境の島 杵岐・対馬・五島
（古代からの架け橋）」として認定
されました。この日本遺産には、原
の辻遺跡などが含まれており、歴史・
文化の魅力をもつ杵岐の新たな観光
資源として、国内外に広く発信し、
地域の活性化につなげたいと考えて
おります。

今後、地域資源循環型農業や体
験型観光をそれぞれ軸とする農林水
産業と観光商工業の連携により、離
島の自立的発展と人口減少の緩和を
図ってまいりますので、東京杵岐雪
州会の皆様におかれましても、ふる
さと杵岐の発展のため、引き続き温
かいご支援、ご協力を賜りますよう
お願い申し上げます。

杵岐が日本遺産第一号に認定

〈国境の島 杵岐・対馬・五島
～古代からの架け橋～〉

「国境の島 杵岐・対馬・五島～古代
からの架け橋～」として杵岐の島が日
本遺産第一号に認定されました。現在、
国は2020年の東京オリンピックを
見据え、日本の魅力を海外に広める
クールジャパン戦略に取り組んでいま
す。その中で「日本遺産」とは、国の
認定を受け、我が国の文化・伝統を語
るストーリーとして、地域の有形・無
形の文化財等地域の魅力を国内外に発
信する取組みです。本年度は認定初年
度目、全国から18地域が認定され、長
崎県からは杵岐・対馬・五島が選ばれ
ました。

去る6月29日には、東京国立博物館
において日本遺産認定証交付式が開催
され、会場では下村博文文部科学大臣
から中村法道長崎県知事に認定証が手
渡されました。また、会場には18地域
のPRブースが設置され、杵岐・対馬・
五島ブースでは、各島の特産品やパン
フレットにより、訪れた方々に島の魅
力をアピールしました。杵岐からは、
人面石くんの着ぐるみも参加し、7歳

の杵岐焼酎試飲やミニボトル・人面石
クッキー配布などで杵岐の魅力の一端
を伝えることができました。また、当
日は、杵岐市観光大使である小坂文乃
様もブースにてPRに華を添えてくだ
さいました。

今回、杵岐からは、原の辻遺跡、古
墳群、内海湾、岳の辻など10の文化財
が構成資産として選ばれましたが、そ
れら以外にも大陸・朝鮮半島から伝
わったといわれる杵岐焼酎、島を守る
神々に奉納する杵岐神楽など、杵岐に
は日常生活に溶け込んだ文物もたくさ
んあります。これらは全て「杵岐の誇
り」であり、今後は「杵岐の誇り」を
大切にしながら、島の外にもPRし、
たくさんの人々に杵岐を訪れていただ
けるよう関係者一団となって頑張っ
てまいります。

(長崎県杵岐振興局長 松尾明彦)



中村知事（右端）、小坂観光大使（左端）ら

世界に誇れる故郷壱岐が話題！ 今夏の来島予約が全国離島3位

壱岐市観光連盟会長 長嶋 立身



今夏の壱岐の梅雨明けは、平年より遅れたものの、7月26日から

8月11日まで約半月に亘り、晴天続きのひとときと厳しい猛暑でした。そのせいか今年の夏の来島客は、ひときわ多かったような気がしました。

また楽天トラベルが7月に発表した、全国の離島を対象にした、今夏の宿泊予約ランキングで、伊良部島、種子島に次いで壱岐が第3位となり、前年比約83%増とのことでありました。大変喜ばしいことです。

これは昨夏、週末毎に台風が襲来し、来島客が大幅に減少したことや、本年4月に日本遺産認定第1号になったこと、また1昨年より2カ年に亘り、「ごつとり市場プロジェクト」で、幾度となく情報発信を行ったことなどに大きく起因すると思われます。本年も長崎県東京事務所のご協力を頂き、在京・在阪のマスコミ関係の

方々を対象に、モニターツアーを実施した結果、早々に新聞・雑誌等に心地よい記事を掲載していただきました。マスメディアに突出することは、観光地としての知名度向上に繋がって来ると確信出来ます。

我が故郷壱岐は、僅か138平方キロの島であります。弥生の遺跡・280基に及ぶ古墳群・神社庁登録神社数が約150・白砂青松の海岸線とどれをとっても世界に誇れる島であります。ただ伝統を守る中で困るのは、高齢化、過疎化により、各神社の祭典で、御神輿を担ぐ若者が減少していることでもあります。

在京・在阪マスコミツアーも効果

話が変わりますが、今年の7月に、首都圏から修学旅行で、3年続けて来島の中学校を訪問しましたところ、海外1カ所、国内3カ所の合計4カ所の候補地の中から、生徒たちの希望選択で実施されているようで、その中でも壱岐が一番人気であるとのことでありました。大変有難い

ことであり、私どもは、それに甘んじることなく、この中学校のような学校を増やして行く努力をしなければなりませんし、全国第3位の島ではなく、全国第1位の島を目指して行かなければなりません。

日本建国の礎である「神」祭りの壱岐は、正しく島自体が世界の遺産であり、この島で生まれ、この島で育つことは、大きな誇りです。旅の季節の秋も今夏と同じように、千客万来を期待してやみません。終わりに東京壱岐雪州会の益々のご発展をご祈念申し上げます。

博多港からちよつと船旅！もっと自由にもっと気軽に壱岐島の旅へ♪

IKI 壱岐
いきいきフリープラン

2015年11月1日(日)～2016年3月31日(木)

7日間まで 11,900円～17,000円
ご予約OK!

博多港発着
2名1室利用、大人おひとり様ご旅行代金(大人2名様から催行)
往復フリー(博多⇄壱岐)、1泊2食付フリープラン
他ビジネスプランあり、添乗員なし

*土・休前日は、大人1,200円(税込)・小人900円(税込) U P
ジェットfoil利用の場合、往復3600円(税込) U P

インターネットからお申し込みできます。 壱岐観光ナビ 検索

壱岐島への旅行に関するお問い合わせ・お申込み

【旅行企画・実施】

一般社団法人 壱岐市観光連盟

会長 長嶋 立身

〒811-5133 長崎県壱岐市郷ノ浦町本村683-2
TEL 0920-47-3700 FAX 0920-47-5302

営業時間／8:30～17:15 定休日／土曜・日曜・祝日・年末年始
HP <http://www.ikikankou.com/>
長崎県知事登録旅行業 地域-172号
(一社)全国旅行業協会正会員 総合旅行業務取扱管理者 松本 浩志
募集型企画旅行実施可能区域:福岡市、唐津市、対馬市

本格仏蘭西料理「日比谷松本楼」

創業1903年、日比谷公園のほぼ中央に位置する日比谷松本楼。
緑の森に囲まれた「レストラン ボア・ド・ブローニュ」では、本格仏蘭西料理をご満喫頂けます。



お食事のほかに、ご宴会、ご集会、
ご結婚・ご婚礼・ご披露宴、会議、
出張お料理などにご利用下さい。

<本店>
3F: レストラン ボア・ド・ブローニュ
2F: 大小ご宴会場・ご披露宴会場
1F: グリル、ガーデンテラス

日比谷
松本楼
SINCE 1903

〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園1-2
Tel: 03-3503-1451 Fax: 03-3503-1460
<http://www.matsumotoro.co.jp>

・東京ビッグサイト店
・東大工芸部2号館店
・学習院大学店・目黒倶楽部
・東京女子医大店・グリーンテラス
・杏林大学病院店・ガーデンテラス
・相鉄ジョイナス店
・大宮ルミネ店
・立教大学セントポルズ会館店

〈壱岐に移住しました〉

東日本大震災を機に岩手から壱岐に 海女漁に魅せられ地域おこしに協力

壱岐市地域おこし協力隊・海女 大川 香菜

2013年5月に壱岐市地域おこし協力隊25年ぶりの海女後継者として赴任致しました。私の故郷は岩手県の陸前高田というところで三陸リアス式海岸沿いののどかな町です。父は遠洋漁業の漁師で実家は民宿をしており、小さい頃から磯遊びや海水浴が大好きな子供でした。

高校卒業後、東京の服飾関係の専門学校に行き、9年間アパレル関係の会社で勤務。毎日好きな仕事で働きながらも故郷で経験した海と近い生活が幸せな記憶として残り、いつしか自分も漁師のお嫁さん、素潜り漁をしたいなと考えるようになり半分本気、半分諦めの気持ちでした。

それが大きく変わるきっかけになったのは2011年の東日本大震災です。東北を中心に日本が大変なことになりました。私の故郷も津波の被害が凄く、近い身内は幸い無事でしたが友人、地域の人たちが沢山亡くなりました。「命」について

「人生」について、限りがあることを身染みて感じました。

壱岐の海女募集に応募 不安を乗り越えて決断

2011年の冬に一時避難で家族とともに世話になった長崎市へ単身で移住しました。目的は2つ。1つ目は、家族や友人がいつでも来られる場所として九州に拠点を置くこと。

2つ目は、かねてから心に想っていた素潜り漁の仕事をすること。現金収入のため長崎の百貨店で働きながら海女漁ができる場所を探し始めました。たまに市営プールに通い潜る練習をしたり、仲良くなった漁師さんに相談したり、とにかく出会った人に海女になりたい事を伝え、ネットで情報集めたり等。それでもやはりなかなか漁業権の問題などもあり足踏み状態が続きました。そうこうして1年後、2013年3月、



壱岐市で地域おこし協力隊海女募集を知りました。

協力隊という仕事が勤まるのか、離島に暮らすというのは少し不安でしたが、それ以上に海女さんになれるきっかけが見つかった事が嬉しく、これは私のための募集だ！と思い、すぐ応募しました。

4月に行われた現地面接の時に海女さん達が拍手で迎えてくれ、組合長が陸前高田の震災の事で涙してくれた光景が今も印象に残っていてとても暖かい面接でした。早速5月から海女修行がスタート！壱岐の海女さんは乱獲防止のレオタードを着用します。

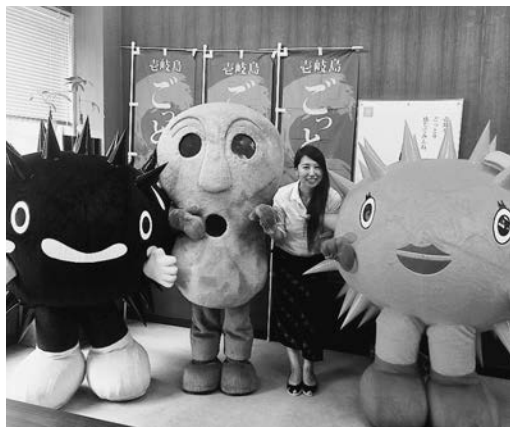
5月いっぱいにはムラサキウニの採取時期で海水温はとっても冷たく厳しい寒さですが、海女さん達の一番の稼ぎ時です。ちなみに私は海女修行初日のムラサキウニの水揚げは450円でした。もちろん今はもっと頑張っています！6月からはアワ

ビ、サザエ、トコブシ、赤うにの採取時期。アワビを見つけるのが難しく、最初はなかなか見つける事が出来ませんでした。今でもアワビは先輩たちには叶いませんが、見つけた時の感動と興奮、宝探しの様な気分です。

海女のお仕事は現在、資源の減少もあり半年の漁期だけでは1年間の収入を確保するのは難しい現状です。しかし、海の生命力、エネルギーを体全体で感じる事が出来て素晴らしい魅力も沢山あります。海女の仕事で生活出来ることを体現して、情報発信して、続く海女後継者が増えるような空気づくりをしていきたいと思っています。

海女漁以外にも壱岐PR 暮らすには最高の島です

海女漁以外のお仕事は、東部漁協直販店応援、壱岐PRイベントの参加、テレビ新聞等取材対応、島の素材を使った葦舟作りワークショップや石鹼作りワークショップの開催。現在は「壱岐島と全国の海女写真展」を開催しています。会場は一支国博物館、開催期間は平成27年10月2日～11月29日です。是非お時間がありましたら見にいらして下さい。



(老岐市農林水産部水産課勤務)

私は老岐に来て、生活がとても健全で豊かになりました。それは海の幸はもちろんお米作りも盛んで果物や野菜もあり、地下水が豊富で新鮮な食材の宝庫。大好きな海へ出掛けるのもすぐ目の前の近さ。日用品購入にも困らず福岡へも気軽に出来る便りさ。遊びに来て楽しいところだと思いますが、「暮らす」には最高の島だと思います。

また、私事ですが、昨年の8月に老岐の方とご縁があり結婚致し、合口香業から大川香業になりました。協力隊の任期は残りわずかですが、海女漁を続け、老岐市民として皆様と共に老岐を盛り上げていきたいと思っています。

東京で老岐料理などの発表会好評 林農水大臣やマスコミ関係80人

老岐の新鮮な食材を活用した料理や焼酎、観光資源を東京圏でアピールするイベントが7月16日、東京・日比谷松本楼で開かれました。「島のめぐみ観光農園プロジェクトチーム」(代表平山宏美氏)の主催で、「老岐島 島ぐるみ循環型社会創造プロジェクト発表会」と銘打って開催したものです。

林芳正農林水産大臣も来賓として国会の合間を縫って出席したほかマスコミ関係者や老岐に興味を持つ人など約80人が参加し盛況。



老岐の食材料理で挨拶する林農林水産大臣

一支国博物館入館者60万人達成！

一支国博物館指定管理者 (株)乃村工藝社 広報営業 松嶋 麻美

東京老岐雪州会の会員のみなさまにおかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃より一支国博物館の運営に多大なるご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

おかげさまで一支国博物館は、平成27年9月6日に入館者60万人を達成いたしました。60万人目のお客様は、福岡県糟屋郡にお住まいの安武曜一さん(66歳)でした。老岐にはご友人3人と共に観光目的で訪れた



そうです。

安武さんは春日市の元職員で、昭和49年4月から3年間、社会教育課の文化財担当として勤めたこともあり、原の辻遺跡をはじめとした老岐の歴史については大変関心があったそうです。「古代に大陸と一支国の交流がなければ、日本は発展しなかっただろう。老岐島の存在は重要。」と話され、また当館の印象について、「弥生時代の生活状況を視覚的かつ総合的に紹介しているのが素晴らしい。」と、ありがたいお言葉をいただきました。

12月からルーヴル美術館の 銅版画展も開催

当館では、今年度下期も魅力的な特別企画展を計画しております。平成27年12月11日(金)から平成28年2月14日(日)まで、第28回特別企画展「ルーヴル美術館の銅版画展」を開催いたします。本企画展では、美の殿堂と称されるフランス パリのルーヴル美術館の長きにわたる歴史をはじめ、ルネサンスから20世紀までの馴染み深い名画を記録した選りすぐりの銅版画を展示公開します。どうぞご期待下さい。

世界遺産・小笠原諸島旅行で感じた魅力 壱岐観光にも活かせる多様なヒント

東京壱岐雪州会監事 長嶋 文満

今年5月末から世界自然遺産である小笠原の父島・母島を12日間にわたり訪問する機会に恵まれました。

この小笠原旅行で感じたことが壱岐の観光のヒントになればと思い最後に付記させていただきました。

小笠原へは飛行機便はなく長い船旅のみで東京から南へ1千kmです。現在、東京竹芝桟橋から小笠原父島へ通常6日で1往復「おがさわら丸」が運航。片道25時間半の船旅です。

八丈島を経て青ヶ島（東京から360km）を過ぎれば父島までは海原のみで島一つ見ることができません。船内では専門ガイドによる小笠原諸島のガイドスやDVDによる島々の観光紹介などが行われている。ようやく父島に着くと海も山も大変きれいで、様々な花が咲き乱れていました。

父島の人口は2600人程度で観光がメインの島です。自然遺産での観光は山々のトレッキングや海でのクルージング、スイミング、夜はナ

イトツアーと多彩な企画が準備されており観光客は自分に合ったツアーに参加します。

私は滞在期間も長かったので父島では入山許可のある友人の案内でいくつかの山に登ることができました。海岸は特段の規制はありませんが、サンゴや固有種の動植物などの全ての採取や移動等は出来ません。父島周辺の無人島にはガイドの案内付きでなければ自由に上陸できません。

小笠原のガイドブックには必ず載っているという南島に上陸しまし



小笠原諸島を旅した長嶋さん

たが、とても景観が美しく、海ガメの産卵地でもあります。砂浜では化石も散見されるそうです。ガイドさんの案内で小型船に乗り換えての上陸で歩く場所も決まっております。規制の厳しい所でした。トレッキングも南島の上陸もそれぞれ出発前に履物等の泥を落としてたり消毒したり外来種侵入には特に注意を払っています。

母島は父島からさらに南に50kmほどで2時間強の船旅です。人口450人足らずの島です。観光が主体ですが農協・漁協があり、その売店が唯一のお店です。1泊2日の駆け足ツアーでしたが両日とも同じガイドさんによるマンツーマンでの島内1周とトレッキングを楽しむ。

マッコウクジラに出会い 圧巻の迫力

父島では2回にわたりクルーザーでのホエールウォッチングに参加。午前中に南島に渡りトレッキング、海中公園で魚の餌やり、サンゴの観察。イルカや海ガメ、マンタにも遭遇できました。その後、島から遠い外洋まで向かいマッコウクジラを延々と探し回るツアーです。最初のツアーではクジラには出会えませんでした。6日後の2回目のツアーで

広大な海原でソナーを頼りに探すこと数時間、ようやく3頭のマッコウクジラに出会うことができました。その迫力たるや圧巻そのもの。

整備された案内板と 若い人の多さに驚き

父島は世界遺産ということもあり動植物等の名前や観光スポットの案内板もよく整備されていました。父島も母島も住民はとも若い人が多く、子どもも多い。ガイドさん達も小笠原の人は少なく外からの移住者が多いようです。ガイドさんは自分たちのことを「外来種」と話していました。観光が主流であるためインストラクターの人たちは小笠原の魅力に惹かれてリピーターとなり住み着く人が多いようです。

移動手段として観光客の間ではレンタルサイクルやレンタルバイクが主流のようでした。私も50ccのバイクを1日借りましたが料金もさほど高くなく急峻な山や峠の多い場所なので非常に便利でした。

「行ってらっしゃい」の 見送り風景に感動

小笠原を去る日の感激は大変なもので感動ものでした。「おがさわら

丸」の出航に合わせてペンションやガイドの方々はノボリをそれぞれに持ち、島の人びとの太鼓演奏等で盛り上がります。更に本船に並走して海上を走るクルーザーやボート集団が沖合まで30分以上も見送ってくれます。最後にはその船のデッキから何人もの人がダイビングして見送ってくれる。とても印象的で忘れることの出来ない見送り風景でした。

小笠原の方々はこの見送りのとき「さよなら」ではなく「行つてらっしゃい」との声で送ってくれます。

小笠原は非常に遠い島ではありますが時間がかけてでもまた訪ねてみたい素晴らしい自然と心優しい人々の住む島々でした。

〈壱岐観光のヒントになれば〉

壱岐の規模は小笠原より大きな島ですが、同様の観光地でありますので小笠原を訪ねて感じた点を私なりに壱岐観光のヒントにでもなればと思います。

○観光（神社・仏閣・史跡等）ガイドの育成（博識の年配者のボランティアガイド等）

○フルシーズンでの観光客誘致に向けて観光資源（自然・食及び食材・年中行事）の活用。

○エリア（旧町ベース程度）ごとの



見送りのクルーザーに感激

ガイドブックの作成（1泊2日程度のモデルコース等の選定）

○イルカ見物等の船によるクルージングは出来ないか（海側から見る壱岐の景観を含めてPR効果）

○福岡からの船内テレビによる観光シーズン時期の観光スポット放映
○岳ノ辻観光スポット等の遊歩道や登山道の整備（ボランティアの協力も含め）

○リピーターを増やすための民泊制度の充実等

○空き家活用と島外からの移住者の誘致

○レンタカーだけでなく自転車や50ccバイクのレンタルの採用

（関東初山会会長）

消防団芦辺地区第1分団 ポンプ車で日本一に輝く

平成26年11月8日、東京・臨海広域防災公園で行われた第24回全国消防操法大会で壱岐市消防団芦辺地区第一分団がポンプ車部門で見事優勝、日本一に輝いた。同分団は昭和57年にもポンプ車で全国優勝しており2回目の全国制覇。また平成24年の石田地区山崎分団の小型ポンプ部門優勝に次いで壱岐市消防団は2年連続（本大会は2年に1回開催）全国優勝を果たしたことになる、壱岐消防団の実力を日本中に強く印象づけました。

個人成績でも最優秀選手に一番員の村田博城、3番員の中村天洋の両選手が選ばれた。壱岐チームの総合得点は184・5点。2位の神奈川県に9点の大差をつけ、総合力で参加24チームの頂点に立った。

地震・台風など自然災害が日本列島を襲うなか、国民の生命や財産を守る使命を担う消防団の役割が一段と高まっている中での壱岐市消防団の活躍は壱岐市の誇りである。

会場には白川博一市長を始め消防関係者20数人、選手の家族16人（う

ち子供9人）ら約40人が駆け付けた。東京壱岐雪州会からも山内賢明名誉会長や万谷正会長らが熱心に応援。表彰式後には選手団も応援席前に並んで共に喜びを爆発させ歓喜の渦に。東京の空が薄闇に包まれるなか壱岐関係者の喜びはいつまでも続いた。

（牧山康敏）



優勝を喜ぶ選手と関係者

特集〈壱岐市立中学校 統合5周年〉

壱岐の中学校が平成22年4月に4校に統合されてから今年で満5周年。この間、それぞれの中学校はどう展開し新たな校風を確立しているのか。校長先生の視点を通して寸描していただきます。

郷ノ浦中学校

「たかが3年されど3年」――重要な中学時代 目標持つ・ポジティブ・やり遂げるの3本柱



平成27年度は、四中学校のうち私をはじめ3校の校長が替わりま

した。それぞれの校長がこれまでの校風を受け継ぎながら新しい風を吹き込んで学校経営を推進しているところ。この4中学校がよきライバルとなり、よき理解者となつて、壱岐の子どもたちを3年間で健やかに逞しく育てたいというのが共通の思いです。

『全力郷中』、今年度の生徒会のスローガンです。このスローガンのもと、努力目標として「校歌に誇りをもち、大きな声で歌うこと」と「ワンストップあいさつを徹底するこ

校長の視点 植村 英生

と」を掲げて活動しています。私からは、『変わる』を合言葉に、「目標をもつ」「ポジティブに取り組む」「みんなでやり遂げる」の3つの柱を示し、生徒会の活動を支えながら取り組んでいるところです。

今年度の生徒の活動状況をお知らせします。まず、これまで時期で編成していた陸上部を他の球技の部や吹奏楽部と同様に年間を通して活動する部にしました。現在、9名の部員で活動をしています。8月に開催された長崎県中学生陸上競技新人大会の1年走り幅跳びにおいて大会タイ記録で優勝し、全国大会へ出場することになりました。

また、相撲部は市中体連の大会において5年連続優勝、県中総体2年連続準優勝し、九州大会に出場しま

した。次に、子ども議会についてです。昨年度より壱岐市議会主催で始まりしました。各中学校の代表が一般質問や提言を行い、市当局が答弁する本格的な議員体験をさせていただいています。

長い人生の中で中学時代の占める割合は小さなものです。『たかが3年』かもしれませんが。しかし、きちんとした大人になるための重要な3年間であると考えられています。『されど3年』です。このことを念頭に置き、邁進してまいりますので、ご支援をお願いいたします。

郷ノ浦中学校の在校生

	男 子	女 子	合 計
1 年 生	42	64	106
2 年 生	49	47	96
3 年 生	44	56	100
合 計	135	167	302



若者パワーで祇園山笠にも参加



中体連でも活躍！

勝本中学校

「挑め！勝中の疾風たちよ」… 生徒の特性見出し自立・創造性など育成

校長の視点 坂口 彰一



表題は、今年度の体育祭テーマです。勝本中学校に21年ぶりに勤務することになり、今年度のスローガンを「挑む」と決めました。生徒には、常に目標を高く設定し、果敢に挑み、目標が達成できるまで根気強く頑張ることが大切だと伝えていきます。その思いに込めるように、中体連球技大会では、優勝が4つ、準優勝が3つと、すばらしい成果を上げてくれました。

生徒は、素直で何事にもまじめに取り組みます。また、挨拶の習慣が身についており、1日の中で、「いつでも・どこでも・何度でも」挨拶を交わします。生徒総会では、『歩いて登下校』『立ち止まって挨拶』『忘れ物をなくす』の3つを重点目標と定めました。特に、『歩いて登下校』を徹底させようと、1・5kmは歩こ

うという具体的な目標を立てて取り組んでいます。生徒の登校は早く、遅刻者はいません。朝早く登校し、自主的に美化活動に取り組んでいます。そのおかげで、毎日、すがすがしい気分で学校生活がスタートできます。

学習面にも意欲的に取り組み、授業に真剣に臨んでいます。しかし、基本的なことが十分理解できていない生徒や、特別な支援が必要な生徒もいます。生徒の個性や特性等を見だし、併せて、自主自立・創造性・根気強さ等の育成に力を入れ、地域や家庭と協力して、生徒の「よさ」を一層伸ばしていきたいと思っています。

生徒の笑顔は、何物にも代えがたいものです。学校が楽しければ、自然に笑顔になります。私は、そんな笑顔あふれる学校を目指しています。そして、さまざまなことに「挑む」生徒がますます増えることを期待しています。生徒・教師・保護者

が同じ方向を向いて、一緒に努力することで、活あふれるすばらしい勝本中学校を築いていきたいと思っています。

勝本中学校の在校生

	男 子	女 子	合 計
1 年 生	28	18	46
2 年 生	22	23	45
3 年 生	32	39	71
合 計	82	80	162



「子ども議会」の様子



ペーロン大会にも全力で



芦辺中学校

校訓「友愛」を柱に「自立」「忍耐」掲げて

純朴で明るく打てば響く生徒の活躍に期待！



校長の視点 豊坂 敏博

東京壱岐
雪州会の皆
様には、
益々ご活躍
のこととお
喜び申し上
げます。私は、初代辻川校長を引き
継ぎ3年目となりました豊坂敏博と
申します。どうぞよろしく願いい
たします。では、芦辺中学校の現況
報告をいたします。

校訓「自律」「友愛」「忍耐」の中
でも「友愛」を柱に取り組んでおり
ます。現在各学年2クラス、特別支
援学級2クラス計8クラスで、全校
生徒209名、常勤教職員22名の構
成です。生徒の出身小学校ごとの内
訳は、箱崎28名、瀬戸41名、那賀48
名、芦辺32名、八幡20名、田河40名
です。

今後学級数の減少は当分ない見込
みですが、生徒数は徐々に減少して
いる傾向にあります。部活動は、運
動部と文化部が8種12部あります。

また、シーズンに合わせて陸上、相
撲、駅伝、応援も活動をしています。
中でも女子駅伝は、平成24年度から
昨年度まで市内大会で3年連続優勝
を果たし新たな伝統を築きつつあり
ます。

生徒の気質は、概して純朴で明る
く、打てば響く愛すべき生徒たちで
す。生徒も職員も学校行事には夢中
になって取り組み、特に秋に開催し
ている文化祭では、体育館がほぼ
いっぱいになるほどご覧いただい
ています。昨年度は、全校生徒によ
る合唱が実現し、200名超の歌声
に芦中生全員の一体感を感じさせて
くれました。

開校間もない学校の特権ですが、
校歌の作詞・作曲者である芦辺出身
の原田千春氏による校歌誕生にまつ
わる講演会や、一支国博物館での生
徒との歌の共演の機会にも恵まれま
した。市内外多くの方々の暖かいご
支援に支えられて本校があることに
感謝するばかりです。

最後になり
ましたが、東
京壱岐雪州会
の益々のご発
展を祈念しま
すとともに、
本校へのご支
援を賜ります
ようお願い申
し上げまして
現況報告とさ
せていただき
ます。

芦辺中学校の在校生

	男 子	女 子	合 計
1 年生	30	27	57
2 年生	36	39	75
3 年生	49	28	77
合 計	115	94	209



ミュージカルコンサートで熱唱



体育祭でも懸命に…

石田中学校

中学校で身に付けさせたい「3つの能力」 問題解決能力・想像力・人間性が合言葉



校長の視点 後藤 久志

東京壱岐雪州会の皆様並びに、本校同窓生の皆様には、ますますのご活躍のこととお喜び申し上げます。私は、今年度4月より母校である石田中学校校長としてお世話になっております後藤久志と申します。どうぞよろしく願います。

壱岐市の中学校が4校に統合されて今年で5年目になります。本校(石田中学校)は、市内4校の中で唯一校歌・校章ともにそのまま引き継いでおり、その歴史の重みをひしひしと感じているところです。

本校の生徒たちは、全校生徒168名ですが、学習面、運動面、文化面は勿論、挨拶や美化活動、ボランティア活動にも真剣に取り組めます。今年度の市中体連ではバスケット部男子、バレー部男子、剣道部男子、女子卓球部個人が優勝を果たし

県大会に出場しました。校長として、先輩として大変誇らしく思います。

このような生徒の日々の努力や素晴らしいところを、学校生活だけではなく家庭や地域の生活に役立ててくれるように、本校の「めざす生徒像」の実現を図るためのスローガンを「生かす」とし、「時を守り」「場を清め」「礼を正す」を合い言葉に、全職員で指導に当たっています。学校で学んだことを家庭や地域の生活で「生かす」ためには、「問題解決能力」・

「想像力」・「人間性」を身につけることが大切です。

私は校長として、いつも生徒に寄り添い一生懸命に指導してくれる職員や子供

石田中学校の在校生

	男 子	女 子	合 計
1 年生	30	23	53
2 年生	28	31	59
3 年生	23	33	56
合 計	81	87	168



石田中学校 校舎



地域ボランティア活動

たちを暖かく見守っていただける地域・保護者の方々と共に、中学校の3年間で、「問題解決能力」「想像力」「人間性」の3つの能力をしっかり身に付けさせたいと思います。このことが「学力の向上」と、日々変化する激動の社会を「生き抜く力」に繋がるからです。最後に、東京壱岐雪州会の益々のご発展と、会員の皆様方のご多幸を祈念申し上げます。



中体連 陸上大会…生徒は一生懸命

壱岐で初めてのギネス世界記録に登録！

「みんなで繋いだ壱岐牛食べさせ合いリレー」 つや姫フォーラムで島外生産者との交流も

壱岐市農業協同組合 代表理事組合長 川崎 裕司



東京壱岐
雪州会会員
皆様には、
かねてより
多大なご支
援を頂きま

して厚く御礼を申し上げます。当JAは、平成27年3月で合併50周年という節目を迎えることができました。この節目を新たなスタートとして、今後も壱岐の農業振興に取り組んでまいります。

さて、昨年から現在までの農業関連の出来事について、2点ご報告致します。

ひとつ目は、壱岐に初めてギネス世界記録が生まれたことです。昨年11月8日、『リレー形式で食べさせあった最多人数』の記録に、地域団体商標に登録された壱岐牛の焼き肉を使って挑戦し、555人でギネス世界記録を達成しました。現在、この記録は抜かれてしまいましたが、

当JA、壱岐市、壱岐振興局、観光連盟、各漁協、商工会、両高校など業種の垣根を越えた島内の様々な企業・団体が協力して、このギネス世界記録を生み出したということは大きな収穫であったと思います。壱岐牛を世界に発信するとともに、市民同士の絆を深めることも出来ました。

ふたつ目は、8月21日に『つや姫フォーラム in ながさき』が壱岐市で開催されたことです。早期米『つや姫』の生産地6県が一同に集い、『つや姫』を日本一のブランド米とするために連携を深めました。島外の多くの生産者の方に壱岐の圃場を見ていただく機会もあり、壱岐の農業、そして壱岐をPRする事ができたと実感しております。昨年の米の共同乾燥調製施設の一本化、米粒食味計の導入に加え、本年は更なる品質向上のために『溝切り機』を導入し、高品質・良食味の米どころ壱岐へ

へと前進できるよう取り組んでいます。

これからも農業で壱岐の島を盛り上げ、その発展に貢献できるよう、頑張つてまいります。今後とも壱岐産品をご愛顧賜りますよう宜しくお願いいたしますと共に万谷会長様はじめ会員皆様のご健勝ご多幸をお祈りいたしましてご挨拶いたします。



壱岐JA 50周年大会

壱岐の豊かな自然に育った
「ゆず」に真心こめて

農事組合法人
壱岐ゆず生産組合
代表理事 長嶋邦昭

〒811-5731 長崎県壱岐市芦辺町国分当田触351
電話 0920-45-3120 FAX 0920-45-2796



「つや姫フォーラム」で島外からも

水産資源の減少と燃油高騰が直撃 マグロは漁獲制限で1本釣り響く

壱岐市漁業協同組合長会 会長 大久保 照享



昭和24年の水産業協同組合法制定当時、島内には13組合が設立されましたが、その後、漁協合併の推進により昭和40年に現在の5組合に統合され、正組合員1千100名程度となっております。

島内漁業は小型漁船によるイカ、ブリ、マグロ、マダイ、サワラ等1本釣りが主体であり、他に刺し網、延縄、採海藻、定置網漁業が行われ、イワガキの養殖も行われておりますが、資源状況の悪化、魚価の低迷、漁業環境の変化（海水温の上昇等）、燃油の高騰、従事者の減少、高齢化等により漁業経営は大変厳しさを増しております。

このような中、都市漁村交流、農商工連携等の6次産業化による地域での働く場の創出等、漁村の活性化の推進に向けた取り組みにも力を入れていかなければならないと思っております。

います。

昨年（平成26年）の水揚げ状況は、マグロを始めほとんどの魚種において減少しており、特にマグロ漁については太平洋クロマグロの資源管理の取り組み（漁獲制限）が実施され、全国的に漁獲量の半減が求められています。

マグロ「東の大間・西の壱岐」

壱岐では平成15年頃から本格的にマグロの1本釣漁が始まり、神経メや先進技術の導入によって高鮮度化を図り「東の大間・西の壱岐」と言われるほど国内有数の生産地になっていますが、資源回復のためには漁獲制限もやむを得ないと思っております。

燃油の高騰も漁業者の経営を直撃しており、漁業から撤退する漁家も見受けられ、集魚灯の消費電力の削減等、燃油高騰対策も喫緊の課題となっ

ています。このような状況でありますが、国、県等関係機関のご支援・ご協力を受け、資源を守りながら力強い漁業経営を推進したいと思っております。

東京を始め関東には壱岐出身の皆様が多数いらつしゃいます。壱岐の漁業、農業等一次産業の発展が、皆様のふるさと壱岐の発展に繋がります。厳しい漁業情勢ではありますが、漁業に興味と情熱を持った方、できれば若い方のチャレンジも期待致しております。何でもご相談ください。

今後ともより一層のご支援・ご協力をお願い致しますとともに、皆様のそれぞれのお立場でのご活躍とご健康を心からご祈念申し上げます。

（勝本漁業協同組合長）



壱岐近海で釣り上げた約450kgの大マグロ

聖母宮



将校宿舎



勝本浦の聖母宮は、神功皇后が三韓の行き帰りに建てられた。1592年朝鮮出兵の折に加藤清正等の武将が再興した。西門は加藤清正寄進。南門は鍋島直茂寄進。そして、聖母宮向かいに将校宿舎「旗揃舎」を建造。その後、宿舎は戦勝祈願の神事を務めた壱岐惣大宮司の住居とされた。石垣はその時に築造されたものである。

聖母宮名誉宮司 吉野弘一

<http://www.maroon.dti.ne.jp/kazamoto/index.html>

会長就任にあたって 今こそ「変化に対応した自助努力」を

壱岐市商工会会長 吉田 寛



私事、本年5月に開催されました平成27年度第11回壱岐市商工会

通常総代会において、第5代会長に就任いたしました。毎年、発行を続けておられる「雪州会だより」に寄稿させて頂く機会をいただき感謝申し上げます。

平成17年4月4月1日、旧4町毎の4商工会が合併し「壱岐市商工会」として新たなスタート後は、壱岐唯一の経済団体としての役割を果たすことで各町に存在していた垣根が少しずつ取り払われ、10年を経過してやっと合併した商工会の姿・形が見えるようになってきたところです。

これも偏に長崎県や壱岐市をはじめとした関係機関や県商工会連合会さらには歴代役員の方々とは会員皆様の絶大なるご支援とご協力の賜であることはいうまでもありません。顧みれば合併後の10年の社会情勢

はデフレ経済の不安定から多くの会員が大変難儀された時期であり、壱岐島内においても少子高齢化と人口減少、後継者確保問題や全国各地と同様に、本土からの大型資本の進出などで、地元企業と大企業との競争が激化している状況です。

合併時には1200名の会員が現在1000名を割っている状況の中で、今以上に強固な団体を目指して組織力を強化していかなければなりません。商工会を取り巻く環境の変化はめまぐるしく、変化に対応すべく自助努力が求められています。

本年2月に開催しました合併10周年記念式典においても、この式典を契機に、過去を総括し、未来を創造していくことを、与えられた課題として、商工会のスローガンである「商工会は 行きます！ 聞きます！ 提案します！」を強力に推進していくことを確認しました。

どうぞ島外にご在住の壱岐出身の皆様方にも、今後とも相変わらぬご支援とご協力をお願い致します。

山内賢明氏が 東京長崎県人会長に就任



東京壱岐雪州会の山内賢明名誉会長（長崎県人クラブ理事長）が平成26年12月8日に開かれた東京長崎県人会総会で相川賢太郎会長（三菱重工業相談役）の後任として第12代会長に選任されました。山内氏は東京長崎県人クラブ理事長も兼務。

同会は長崎県出身者の関東地区における親睦団体で、大正10年に発足。壱岐出身の松永安左エ門翁の肝いりで実現し、松永翁は第7代会長を務めた。歴代会長には初代の今里廣記氏や宮崎輝氏らが就任しています。

市岡賢氏が林野庁長官から 緑化功労者賞を受賞

壱岐市林業研究同志会顧問の市岡

賢氏が壱岐市の林業育成への尽力で、平成26年度緑化功労者賞を林野庁長官から受賞、今年6月に壱岐市役所で感謝状が授与されました。

市岡さんは東京壱岐雪州会が平成18年度から毎年実施している壱岐市緑化寄付事業に伴い市役所からの委託で、同志会会長時代から山ざくらやヤブツバキ、黒松などの植樹に大変貢献していただきました。雪州会でもその功績に対して昨年、感謝状を授与しました。

市岡さんは「この賞は私一人ではないのだのではなく多くの関係者のご協力の賜。特に東京壱岐雪州会の皆さんには壱岐の植林植樹にご協力いただき感謝しています」と喜びを語りました。



受賞を喜ぶ市岡賢氏と夫人

〈趣味あれこれ〉軟式野球

「還暦野球クラブ」で体力鍛え仲間も増える 「野球の神様」に出合い人生も楽しく充実！



私は今、
還暦以上の
選手による
東京のクラ
ブチームに
所属し、毎

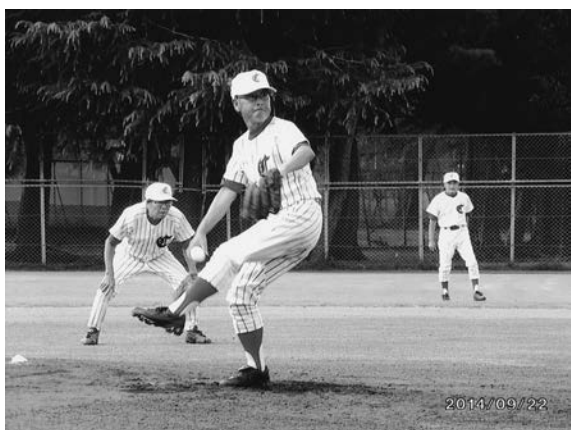
週心地よい汗を流しています。チームの名は「狛江クラウンス・クラブ」。東京都狛江市に本拠を置く。数年前まで私が住んでいた地域です。東京都還暦軟式野球連盟に加盟し春秋のリーグ戦にも出場。野球を通じて会社経営とは別の意味で改めて「人生の喜び・充実感」を味わっているところです。

今年で100周年を迎えた第97回全国高校野球選手権大会。早稲田実業1年清宮幸太郎フィーバーと相まって甲子園球場もテレビ観戦も全国的に盛り上がった。この時期になると、私は52年前の昭和38年8月、壱岐高校軟式野球部で長崎大会・北九州大会を制して全国大会（藤井寺

東京壱岐雪州会理事 横山 登

球場）に駒を進めた当時の記憶が甦ってくる。

壱岐高野球部では硬式・軟式含めて全国大会に出場したのはこの年だけ。誇りであり、熱い青春の思い出です。1回戦の富山商に勝利し準々決勝では強豪の習志野には善戦及ばず6-0で完封負け。相手投手は身長185cmの長身から快速球を投げ



速球派？の勇姿

おろす。対する壱岐高のエース富永尚之君の身長は158cm。この「小さな大投手」を支えての全国大会進出はチームワークの良さと勝利への執念だったと思う。現在、東京壱岐雪州会副会長兼幹事長を務める長峰隆徳君（遊撃手）と鉄壁？の三遊間を守ったことも楽しい思い出。

その後、大学を卒業して家業の家具販売を手伝うため帰郷。ほぼ10年郷ノ浦の仲間と野球を楽しんだ。33歳で発奮して上京し、会社勤務になつてからは年2回の社内大会でボールを握るぐらいで野球から完全に遠ざかる。

それが再び野球に身を入れることになるうとは…。今思えば「野球の神様」に感謝です。7年前の平成20年2月の寒い朝のこと。自宅近くの多摩川の土手を自転車を通ると、河川敷で年配の人が野球に興じている場面に遭遇。年配の人にこのチームには誰でも入れますかと尋ねると、その日焼けした初老の人は「還暦を過ぎた人なら誰でも入れるよ」と気さくに答えてくれた。早速、入会の意向を伝えて新規に参加することに。

数日後、練習に参加して大きなショックを受ける。ボールを投げて

は一塁まで届かない。走っては足がもつれてふらふら。塁間を走り切れない。「こんなはずじゃなかった」と意気がつても現実の体力の衰えは隠せない。情けない思いをした。

それから自分流の猛特訓を開始。筋トレ、走り込み、壁投げ（壁に向かって投げる）に励む。みるみる体力も復元し「野球感」を取り戻す。昔取った杵柄とやら。試合にも出るようになる。3月から東京都還暦軟式野球連盟のリーグ戦が始まるが、我がチームの出場メンバーは既に提出済み。2月に入会したばかりの私は登録メンバーに間に合わない。そこで監督が一計を案じて「横山君、別の登録した選手の名前で試合に出てくれ」と言うので、他人の名前を借りてリーグ戦に出場したことも。私は投手、捕手など内外野どこでも守られています。

都連盟の総則には「軟式野球を通じて会員相互の親睦を深め併せて心身の健康維持増進を図ること」とある。連盟加盟チームは1部～9部リーグに分かれ、1部あたり8チームが加入。1部が最強で我が狛江クラウンスは3年前には2部で戦っていたのですが、今年は7部で秋季大会を戦っています。チームには25名

が在籍し、80歳以上の方も元気でおおり、私も大いに刺激を受けています。

メンバーには人格も必要

毎週水曜日の練習は正午過ぎには終える。そこから近くで懇親会。そこでのコミュニケーションが最高のひと時でもある。「還暦野球に出合っ

て人生が変わった」とさえ思っています。会社経営では結構神経も使うが、ここではそうした苦勞も忘れる。伯江クラブの他に「三鷹スターダスト」チームにも参加して仲間が増えました。更に現在住んでいる川崎市のチームにも入る予定です。

皆と会って体を動かすことが楽しい。野球はチームプレーでありルールがある。やはり人格が求められるのです。今は週3回練習して身体を鍛え仲間と会うのが楽しい。現在70歳だが、75歳まで続けることを目標にしている。それ以降はその時の状況でまた考えたい。皆さんも是非、野球に限らず、いろんなことに興味をもつて健康維持に努めていただきたいと願っています。(株)三城洋行代表取締役・郷ノ浦出身)

〈趣味あれこれ〉「ママさんソフト」続けて35年 日中友好国際親善試合で北京にも 仲間との出会いで人生を学ぶ！

東京雪州会会員 神立 エリ子

昭和46年、生まれ育った壱岐を離れ18歳で上京。大都会で事務員として叔父の家と会社を往復する毎日。

その中で楽しみは、やはり壱岐の同級生でした。週末になると新宿に集まり壱州弁で喋ったものです。

ある日、武田鉄矢の「母に捧げるバラード」が流れてきました―「おふくろの声が聞こえる。あのバカたれが」。長崎弁のセリフを聞き、懐かしくて涙を流し大笑いしたものです。方言って本当に良いものですね。心を癒してくれます。

23歳で結婚し2人の子どもを育てている時、窓の外でキャッチボールをしているのが見えました。中学・高校でソフトをやっていた頃の気持が甦ってきました。鯨伏中学校でソフト部に入学して3年の時、強豪校の初山中学と決勝戦を戦い逆転勝ち。長崎県大会に出場し、無欲の優勝を果たしました。

高校を卒業してから10年目の28歳

の時、「ママさんソフト」と出会い、63歳の現在も続けています。人生には色々な苦難がつきもの。私はソフトボールの監督と出会ったことで人生について色々教えてもらいました。

「心のキャッチボール」をしながら多くのことを学んだ気がします。監督以下全員が女性だったことも良かったと思います。ママさんソフト

を続けて35年。全国大会や関東大会等色々な所に遠征しながら観光するのも楽しみの一つです。

一番の思い出は平成6年、日中友好国際親善試合で中国北京へ東京都選抜チームとして行ったことです。

万里の長城、天安門等規模の大きさと歴史の重みを感じ取る事が出来ました。何より素晴らしい仲間が出来たことに感謝しています。

63歳になって肩も足も衰えてきました。でも、有り難いことに年代別大会があります。エルデスト大会等、今も現役で頑張っています。チームを支えていくことにも喜びを感じています。

私の人生の支えは大好きな壱岐島と沢山の仲間がいることです。年齢を重ねても趣味を持つていることは人生を歩いていく上で幸せなことだと実感しているこの頃です。子ども達もそれぞれ家庭を持っています。長い間ソフトをやらせてくれた家族に感謝の気持ちでいっぱいです。

昨年、壱岐商高ソフトボール部が県高校総体で3位入賞されたとのこと。母校の活躍に我がことのように嬉しく、お祝い申し上げたいと思います。―おめでとうございます！

(鯨伏出身)



東京都家庭婦人選抜で中国へ
左が神立さん

〈グローバル人材育成する沓岐高等学校〉 進学・就職内定率(100%)ともに好調 東アジア歴史・中国語コースでも活躍

長崎県立沓岐高等学校校長 鶴田 勝也



一世紀に

わたる歴史
と伝統を誇
る東京沓岐
雪州会の第
98回総会及

び懇親会の開催にあたり、心よりお喜び申し上げますとともに日頃から本校へのご支援とご厚情に厚くお礼申し上げます。

さて、本校は、今年度で106年目を迎えましたが、全校生徒453名(昨年481名)と、少子化の影響を受け、年々減少傾向にあります。しかし、このような中でも今年3月の卒業生の進路実績は保持しており、進学では、国公立大合格が昨年と同数の55名(一昨年43名)、私立大合格は96名、海外大学(上海外国語大学)2名となっています。就職においても、高校生の就職が厳しい中にも、本校は、就職内定率100%を達成し、卒業生は島内外で活躍し

ております。

また、一昨年本校敷地内に開設した虹の原特別支援学校高等部沓岐分校は、今年度から沓岐分校になり、3学年が揃い益々活気がでてきました。今後も、学校行事(遠足・体育祭・文化祭等)では、両校合同の企画を実施し、交流を通して、互いを



中国コース

認め合う心優しい生徒の育成を目指したいと思っています。

部活動の活躍として、今年度の高校総体で、陸上3000m障害で3年生の益川洋武君が見事県チャンピオンに輝きました。平成14年の長島夏子さんの100m優勝以来の快挙でした。また、放送部が、NHK杯全国高校放送コンテストで、3年連続の全国大会出場を果たし、東京在住の本校OBの方におかれては、空港での出迎えや激励等ありがとうございました。さらに、放送部は、

全国総合文化祭にもラジオ番組部門で出場しました。「原爆物語」親子をつなぐ声」というタイトルで戦後70年目を迎えた節目の年に平和について考えるテーマでマスコミからも数多くの取材があり、注目を浴びたところです。

続いて、本校の大きな特色をもつ東アジア歴史・中国語コース生徒の活躍ですが、昨年度の中国語スピーチコンテストで全国1位に輝き、九州山口地区大会では、上位を本校が独占するなど、コース生卒業10年目にして、素晴らしい成果を残してくれました。このコースは、今や全国から注目を浴びており、先日は台湾の大手テレビ局の取材を受けたり、

上海市の姉妹校訪問や武漢市でのホームステイ実施など、日中友好の架け橋として交流を行っているところです。今後も県並びに沓岐市のご協力のもと、さらに発展させ、グローバル人材育成に努めていきたいと思っています。

このように沓岐高校は、生徒、教職員が師弟同行のもと邁進していますので、今後とも本校へのご支援、ご厚情を賜りますようお願い申し上げます。

沓岐高校の在校生

	男子	女子	合計
1学年	79	80	159
2学年	82	69	151
3学年	77	66	143
合計	238	215	453
※コース生徒数	(9)	(5)	(14)

※東アジア歴史・中国語コースの生徒数のことで、在籍数の内数になります。

〈夢の実現に向けて壱岐商業高等学校〉 目指すは「日本一の島の専門高校」 情報メディア部など全国で活躍！

長崎県立壱岐商業高等学校校長 吉田 惣治



東京壱岐
雪州会の皆
様には、ま
すますご活
躍のことと
お喜び申し

上げます。私は、この度の異動によりまして、諫早農業高校から新任校長として着任いたしました、吉田惣治と申します。微力ではありますが、壱岐商業高校の発展のため生徒・職員一丸となり一生懸命に頑張る所存でございますのでよろしく願います。

今年度は104名の新入生を迎え、全校生徒306名（2年生97名、3年生105名、職員41）で平成27年度をスタートしたところです。

「本気で学んで、本気で鍛えて、夢実現！目指せ、日本一の島の専門高校！」のスローガンを掲げ、生徒の夢の実現と人間性を高めるために、高い目標を持って努力し、最後まで

諦めず、やり抜く努力を続けて欲しいと思っています。

さて、今年の卒業生は、93名が巣立っていき就職が6割、進学が4割です。壱岐に就職した生徒が20名で、関東への就職者は2名でした。

生徒の現況といたしましては、大変落ち着いたある学校生活が送れていることをご報告いたします。爽やかに、大きな声で挨拶をしてくれて



「高校生さわやか運動」の一環、生徒会による朝の登校時のあいさつ運動

います。

昨年より、約10年ぶりに復活をした両校戦が四月末に行われました。生徒達にとつて、友人の応援に囲まれて試合をするという体験は大変貴重であり、グラウンドや体育館は熱気に包まれました。運動部以外の生徒も、普段とは違う同級生の勇姿に声援を送っていました。

27年度高校総合体育大会の開会式が佐世保市で行われ、本校も行進に参加しました。胸を張り、高々と腕を振り上げながら、たくましい行進を見せてくれました。残念ながら上位入賞することはできませんでしたが、各部とも最後まであきらめない粘り強い戦いをしてくれました。

野球部は、第97回全国高校野球選手権大会長崎県予選に参加。初戦では延長10回の激闘の末、サヨナラ勝ちを収め、新聞等でも報道をされ、本校生徒、職員だけでなく、島全体にも勢いをもたらしたのではないでしょう。2回戦も勝ち進み、3回戦は、優勝候補の海星高校と対戦しました。負けはしたものの力の差はほとんどなかったと言える試合内容でした。8年ぶりのベスト16という結果を残しました。

情報メディア部では、全国高等学

校情報処理競技大会長崎県予選で2年生永末真琴さんが個人5位に入賞し、千葉県で行われた全国大会に出場しました。本校生としては7年連続で全国大会への出場権獲得。

7月に行われた生徒商業研究発表会では、本校情報メディア部が「いきいき合宿プランの商品化」を研究テーマとして発表しました。現在は、壱岐市観光連盟、壱岐振興局とタイアップをしながら今年度中の商品化を目指して活動しております。

以上のように、各分野で本校生は活躍をしてくれております。

東京壱岐雪州会の皆様には、今後ともご支援、ご協力をいただきますことをお願い申し上げます。

壱岐商高の在校生

	男 子	女 子	合 計
1 学年	51	53	104
2 学年	43	54	97
3 学年	59	46	105
合 計	153	153	306

母校に「壱岐高のぼり旗」60本寄贈 壱岐高東京同窓会が来年の25周年記念で

壱岐高東京同窓会（森山実会長）

は平成4年4月20日に山内賢明世話人代表を中心に銀座の交詢社で設立総会を開催してから来年の平成28年で25周年を迎えることになります。その記念事業として壱岐高に「壱岐高のぼり旗」を寄贈することになり今年5月16日に壱岐高で贈呈式を行い、60本を寄贈、早速、6月の県高校総体壮行式に掲げ、生徒の士気を高め活躍を祈念しました。



総会も賑やかに開く

また6月14日には第24回総会を霞が関ビルの東海大学校友会館で開催。壱岐から鶴田勝也壱岐高校長、江田和夫壱岐高同窓会会長が出席。

会場には寄贈したものと同じ「壱岐高のぼり旗」を掲示し参加者にお披露目しました。鶴田校長は挨拶で母校生徒の活躍ぶりを紹介すると同時に「のぼり旗」の寄贈に謝意を述べました。



羽田空港でOBが出迎え

総会に続く懇親会では全員が参加して長田玲子さんリーダーのフラダンスクラブのメンバーが雰囲気盛り上げました。

今年も壱岐高放送部が全国大会出場

壱岐高放送部は長崎県大会のラジ

壱岐商高関東同窓会 楽しく集う

壱岐商高関東同窓会は今年で7回目になりますが、やっと小学一年生といった感じです。皆様のおかげで何とか無事に総会を9月6日、都内で開催することができました。ちなみに(30数名参加)、やっています。

まず、壱岐商高卒業生を関東で探し出すのが、意外と難しいのです。個人情報保護法の関係もあり名簿を手に入れることができず、あっても本当に古いものばかりで役に立たないのが現実です。

その中で、今回は、初めて第1回卒業生が参加してくださいまして、記念すべきことです。もともと若い、大学4年生も一人参加していただき、幅が広がりました。この国学院の大学生の方が、何と我々世代がお世話になった先生のお孫さんという

オドキュメント部門で優秀賞に輝き、7月にはNHK主催の全国大会に3年連続で出場しました。7月20日には東京同窓会有志が出場選手を羽田空港に「壱岐高のぼり旗」で歓迎の迎えをし、健闘を誓いました。

(壱岐高東京同窓会幹事長 副島清)

ことで、世代感がわかり、皆で親近感を深めたことでした。ここが同窓会のいいところです。

当初から壱岐商高関東同窓会は、お一人お一人が舞台の主役です。その意識を高く持ち、それを積み上げ



出席者全員で記念撮影



吉岐 若松六人地蔵
場所・郷ノ浦町若松触 郷ノ浦港から15分

ていく会、創造していく会です。誰のためでもない自分たちのための会、そして、広くは社会のための会です。毎回、参加したみなさんの『あゝ、楽しかった』との一言の感想が支えです。

吉岐出身者の誇りとし、先輩の叡智を集め積み重ねて今日の歴史ある東京吉岐雪州会があります。お互いに大切に次世代にバトンを渡していかねばならないと思います。そのためにも商高卒の役割も大きいはずです。(吉岐商高関東同窓会会長 高山裕子)

地域の方の温かさ感じて育った吉岐の日々 今は千葉県でのどかな患者さんと向き合う

吉岐高校卒業生 江田 康嗣

私は高校を卒業するまでの18年間で、吉岐の大自然の中で育ってきました。小学校の帰り道では、近所の方々が「やっちゃん帰りね、気をつけて帰りよ」と声をかけてくださいました。また町民運動会などの地域行事にも参加させていただき、楽しくのびのびと過ごしてきました。

高校になるとバスでの通学となり、朝補習や部活動が加わり家と学校との往復するだけになっていきました。しかし、吉岐の公道を使った全学年対抗の駅伝大会があり、地域の方の声援を受けながら走る素晴らしい行事で、地域とのつながりを感じることができました。

最近ニュースでいろいろな事件を目にしますが、私は吉岐の自然と地域全体に温かく育てていただいたことに感謝しています。そんな、ゆりかごのような吉岐から大学進学のため平成17年に横浜へと巣立ちました。

まずは、人の多さ・電車の混雑に衝撃をうけました。初めのうちは人

の多さに圧倒され外出するのがおっくうになるほどでしたが、次第に慣れてくると、18歳の私には興味を示す物がいっぱい、また親元から離れたという解放感から楽しくて仕方ありませんでした。下宿先の管理人のおばさんとも仲良くなり、これも吉岐で地域の方と交流していたお陰かなと感じていました。

7年間の横浜の生活を終え、仕事のため平成24年に千葉県匝瑳市へ移住しました。匝瑳市は九十九里浜の東側に位置し東京駅から特急電車に乗って1時間半の位置にあります。気候は海が近いこともあり、夏は比較的に涼しく、冬も暖かい地域です。穏やかな気候もあり、苗木の生産面積が日本一で、畜産業や農業も盛んな街です。

海は太平洋に面しているため砂は黒く、波も強く迫力があります。しかし海水浴には、やっぱり吉岐の白い砂、優しい波が一番と思いました。この地では夏には、八重垣神社祇園祭という祭りが行われます。全国で

も珍しい女性だけが担ぐ女神輿や、20基以上の神輿が連なる連合渡御など勇壮で見たえのある祭りもあります。

そんな都会の喧騒から離れたのどかな場所で仕事をさせていただいています。患者さんの多くは60歳以上の方で、お孫さんのお話を聞いたりしながらのんびり仕事をしており、農繁期になると患者さんのご都合が悪くなったりします。まさに吉岐そっくりです。このような田舎に就職するのも、やっぱり吉岐が恋しいのかなあと心のどこかで思いつつ、精進の毎日です。(東京吉岐雪州会会員・石田町出身)



職場の仲間と＝前列左が江田さん

映画「昭和を生きた歌謡詩人」松坂直美の生涯」完成 東京や壱岐等の試写会で感動の言葉…皆さんに感謝

東京壱岐雪州会幹事 村上 安弘

第6代東京壱岐雪州会会長で作家の故松坂直美さんの映画が完成しました。この映画は松坂直美さんとふるさと壱岐を愛する多くのみなさんにサポーターになって頂き、その応援で製作された作品です。

8月1日、東京・日比谷図書館大ホールでの試写会には多くの皆さんにお集まりいただきました。終了後、「監督、良かったです。どんどん引き込まれて行きました」「自分の故郷について考えました」「隣の男性をみるとこれまた目を赤くしています。よく見ると、会場から出てくる人たちには目をハンカチで押さえる人が多いこと、泣いている人がたくさんいらっしゃいました。」

その中に、41年前に上京した時、泊まらせていただいた友人のお姉さん、Sさんの姿がありました。初めての東京駅。携帯電話も無く、駅のホームでSさんと待ち合わせましたが、顔を知らないで同級生に公衆電話をかけながら探した時の心細

かったこと。そのSさんが「素晴らしかった。感動しました。」作り手としては最高の言葉をかけてもらいました。

その後、長崎県人クラブ山内賢明理事長を始め万谷正雪州会会長、小坂文乃壱岐市観光大使（日比谷松本楼副社長）、雪州会関係者、映画制作関係者、そして、遠くは壱岐市より真鍋陽晃総務部長の出席のもとささやかな感謝の宴が日比谷松本楼で開



試写会後に挨拶する村上監督と岡野さん

かれ、松坂直美さんの思い出、映画の感想などをみなさんと共有し、牧山康敏雪州会名誉会長はこの映画を全国の壱岐関係者に見てもらうための上映会を考えていきましょうと力説されました。

この映画は、松坂直美さんが残された遺品の数々を丁寧に撮影しながら、松坂直美さんが生きた時間と思いを振り返る作品です。そこには、日本の歌謡曲の誕生がありました。戦争に翻弄された人たちがいました。戦後必死に生きる人たちの姿がありました。そして、その姿を歌謡曲として歌った松坂直美さんがいました。

同時にこの映画は岡野みち子さんが父・松坂直美さんを思い巡る旅でもありました。また、撮影をしている僕にとっても自分自身を振り返る旅にもなりました。大学を辞めて島に帰った頃、再び上京して新聞配達をしながら映画学校で学んだ頃、映画学校の卒業制作で夜な夜な暴走族を追いかけて撮影したこと。勢いで作った自分の会社に押しつぶされうになったことなど、その度にふるさとこの島が励ましてくれたことなど。

僕はこの映画を何十回と見ていま

すが、エンディングがくる度に、松坂直美さんが穏やかな顔で「元気にしているか？」と励ましてくれているように感じます。そして、壱岐の島が「たまには故郷に帰っているかい？」と問いかけているかのような気分になるのです。映画は完成してからは作り手から離れ、一人歩きをして行くといいますが、この映画がこれからどんな物語を紡いで行くのか、どんな出会いをするのか楽しみでもあります。

この映画が一人でも多くの人の目に触れることを祈るばかりです。最後にこの映画に関わっていただいた全ての人に感謝いたします。ありがとうございました。

（松坂直美ビデオ製作プロジェクト代表 監督）

岡野みち子さんの話 東京壱岐雪州会の皆さん、父が愛したふるさと壱岐市の皆さん、そして村上監督の熱意によって素晴らしい映画が出来上がりました。父もきつと草葉の陰で喜んでいることと思います。皆さん、本当に有り難うございました。問い合わせ 松坂直美ビデオ製作プロジェクト（キャバレット内） 03

3583-4980

賑やかに東京渡良会総会 マジックなど盛り上がる

第61回東京渡良会総会が平成27年7月12日、東京・大田区羽田の穴守稲荷神社で盛大に開催されました。永林幹事の開会宣言、高田幹事長の総合同会が始まりました。

壱岐から徳田佳武ふるさと渡良会会長、呼子好市会議員、中上一義渡良小学校校長がご出席。また山内賢明長崎県人会会長兼長崎県人クラブ理事長、牧山康敏東京壱岐雪州会名誉会長、坂井伸州同副会長、久原順一同副会長、長峰隆徳同副会長兼幹



拍手喝采の玉置慶子さんのマジック

事長、長嶋文満同監事、高橋睦子東海壱岐の会副会長、長島利幸同会副会長らがご出席。長島さんには今年も、やまもも、みな、鬼の爪等を戴きました。

総会では活動報告としてふるさと渡良のツウインビーチ清掃と抵抗松の下草狩りを今年も実施した事などを報告。議事は予定通り円滑に進み、来年度の役員は全て留任することが了承されました。

総会後の懇親会では大杉一雄顧問の発声により壱岐焼酎で乾杯。玉置慶子副会長の司会でゲストの御挨拶や壱岐の情報の説明などが相次ぎました。今年も古稀や喜寿を迎えた人に紅白の饅頭を贈呈して祝福。アトラクションは玉置さんのマジックで大変盛り上がり拍手喝采。抽選は空籤無しで大賑わい。辻川九州男顧問の中締めで来年もまた穴守稲荷神社での再会を約束し楽しい総会・懇親会は閉会しました。

(東京渡良会 幹事長 高田英志)

全日本綱引選手権ベスト16 玄海酒造が初の決勝I進出

今年3月8日に東京で行われた2015全日本綱引選手権大会に長崎県代表として21回連続出場した壱岐玄海酒造チームが予選リーグ4連勝で初めて決勝リーグ進出を果たしベスト16の快挙を達成した。

決勝トーナメントでは第1試合で敗れたものの参加53チームの強豪ぞろいの全国大会で予選を勝ち抜いてのベスト16入りは見事である。

会場の東京・駒沢オリンピック公園体育館では東京壱岐雪州会を始め長崎県人クラブ関係者ら1000人近い応援団も歓喜に包まれ、選手の大健闘を称えた。応援席では「壱岐魂」を呼び起こされたような雰囲気にも包まれた。

予選リーグ第1試合で和歌山チームに快勝した壱岐チームは波に乗り4連勝。第5試合で敗れたとはいえ4勝1敗の好成績で決勝リーグ進出決定。

壱岐玄海酒造チームは今年で21回の連続出場で、昨年は連続20回の特別表彰。しかし昨年の成績は5戦全敗で苦い経験をした。今年はこれを

バネに米村誠晃監督ら14人の部員全員が奮起し猛練習に励んだ。ユニホームも一新し、心機一転して今大会に臨んだ。

同チームを20数年にわたり後援する玄海酒造の山内賢明会長は「選手は昨年の全敗に責任を感じて良く励んだ。今回の予選通過に満足せず来年以降はベスト8、ベスト4さらにその上を目指したい」と鼻息は荒く夢は大きい。

(牧山康敏)



決勝トーナメント進出でベスト16の壱岐チーム

玄海酒造が壱岐でゴルフ大会 島外60人含め80人集う 壱岐神楽など前夜祭も盛大

玄海酒造主催の第18回「むぎ焼酎壱岐の会ゴルフコンペ」が7月7日、壱岐カントリ―倶楽部で80人が参加して盛大に開かれた。関東から酒類販売業者や東京壱岐雪州会、長崎県人クラブ関係者を始め東海、関西、福岡など全国各地の壱岐出身者らゴルフ愛好家が集い、島外からは60人が大挙して参加。

このコンペは毎年、7月7日の七夕の時期に開催しており、壱岐での



開催は平成19年以来8年ぶりで3回目。壱岐での参加者は今回が最多。近年は主として千葉県の名門コース

千葉カントリクラブで開催しているが、今回は壱岐市の活性化に少しでも役立てようと壱岐での開催に踏み切ったもの。

前日の6日夜にはホテルステラコート太安閣で「前夜祭」が開かれ約110人が参加。壱岐神楽の奉納や鏡開き、演歌など大盛況で互いに親交を深めた。山内賢明玄海酒造会長は「壱岐のゴルフコースは戦略性に富んでおり、ここでのスコアはその人の実力を示します」と同クラブ理事長としての解説。山内昭人社長が日頃の協力を謝意を表して前夜祭はお開きに。

プレー当日は梅雨前線と相次ぐ台風の影響も響いて、これまで好天気に恵まれた本大会としては珍しく大雨に見舞われ「雨中の決戦」に。悪天候を嘆く人あれば好スコアにニンマリの人など様々。

競技後の表彰式では成績発表に悲喜こもごも。参加者全員に同社の焼酎と焼酎スウィーツなどが配られた。初めての来島者はもちろん多くの方々の再訪問を是非期待したいものである。

(牧山康敏)

雪州会から70人が参加 ハタ揚げ大会が賑わう

毎年恒例の「長崎ビードロ会」(長崎市出身者の関東地区親睦団体)主催の第54回ハタ揚げ大会が4月29日の昭和の日、東京大田区の大摩川緑地区民広場で開かれ、東京壱岐雪州会から約70人が参加して賑わった。全体では地元大田区からも参加し約1800人にも達した。多くの子ども連れも目立ち、初夏を思わせる1日を楽しんだ。

雪州会グループの陣営では玄海酒造寄贈の壱岐焼酎で乾杯を重ね、午



前10時過ぎから盛り上がる。女性も多数参加して和やかな雰囲気。今年はいくつも数枚の風を持参する蔵方肇さんが欠席して「雪州会」の風は目立たなかったが、そこは「ハタより焼酎」派が多い仲間に空を見上げる余裕なし。長田玲子さん、山本絃子さん、岡野みち子さんらの手作り料理やクッキーに一同満足。

広場では長崎名物の蛇踊りも披露され盛んな拍手。売店では長崎名産のカステラ、大村寿司、長崎俵物などが人気を呼んでいた。来年は貴方も是非参加して浩然の気を養いませんか。

関東初山会の20回記念総会 11月15日に開催

関東初山会(長嶋文満会長)は平成27年度(第20回)総会を11月15日正午から東京・御茶ノ水の「御茶ノ水 ホテル ジュラク」(電話03-3251-7222)で開きます。今回は第20回の節目の総会・懇親会となり事務局では多数の参加を呼び掛けています。

ふるさと活性化の一助になれば： 5年連続の壱岐研修旅行を終えて

私が壱岐研修旅行を思いついたのは当時地方都市は人口減少と財政難（現在も続いておりますが）で北海道のある都市が破綻し、次はどことかマスコミ等で報じられた時期でした。

高度成長期に東京、大阪、名古屋の大都市へ来た人たちが無事定年を迎え、可能であれば故郷に戻り、自らの経験や知識を生かすことができ

れば地域の活性化の一助になるのではないかと考えていました。そこで、今の自分に出発することから実行しようと考えたのが、壱岐研修旅行でした。壱岐の自然遺産、歴史遺産と焼酎に壱岐牛等の農産物を社員に味わってもらい壱岐の魅力を認識してもらうことでした。営業の世界では「1人の満足いく顧客を持てば25人の顧客に相当する」と言われています。

す。今では社員一同壱岐が大好きで、会社の恒例行事になりまして、逆に中止しますと社員や壱岐の関係の方に会社は大丈夫だろうかかと心配をかけるのではないでしょうか。

（笑）

社員が壱岐の広報にもなり些細ですがお金を落とすことで、壱岐の活性化の一助になればと思っています。白川会長をはじめ関係各位様には大変お世話になりました。改めて厚く御礼申し上げます。（ファウンテック代表取締役

万谷 正）

刺身や壱岐牛など大満足

万谷 崇仁

入社してから今年で3回目となる社員旅行。普段東京で生活をしていると、壱岐の豊かな自然と新鮮な料理が毎年楽しみに感じます。船で郷ノ浦に降りると壱岐の方々が温かく迎えて下さり、また今年も壱岐に来られたことを実感できます。

2日目の壱岐観光は毎年新しい観光スポットが増え、何度行っても飽きません。また、全部新しい場所ではなく「猿岩」などの有名な場所は毎年スケジュールに入っているため、猿岩前での記念撮影が毎年楽しみにです。

そして壱岐旅行の最大の楽しみが料理です。壱岐の新鮮な料理は東京では食べる事ができないため、普段絶対に食べられないような新鮮な刺身や美味しい壱岐牛には毎年大満足です。

最終日にフェリーでの盛大な見送りも壱岐旅行ならではの楽しみです。

壱岐の歴史など貴重な体験

小野里 裕之

今回、入社して初めて壱岐旅行に参加させて頂きました。壱岐は今回が初めてであったのでどの様な所なのか大変楽しみでした。郷ノ浦港に到着すると地元の方々の歓迎があり大変うれしく思いました。「かねや旅館」様の宿泊という事で、初日の夜

は宴会。食事には新鮮な魚介類をたくさん出して頂き舌鼓を打つという贅沢な夜を満喫させていただきました。

二日目は島を観光。一支国博物館では、壱岐の歴史のナレーションに耳を傾け、資料や展示物を見たりと、壱岐の先人が築いてきた歴史を感じながら見学できたことは貴重な経験でした。その他猿岩など自然が創り出した景色に感動しながらもマリブルーに輝く海を見ながら解放感に浸ることができ、日常の色々な事を一瞬忘れさせてくれたためとてもリフレッシュできました。また壱岐っ娘の製造元の見学も普段なかなかできないのでとても楽しく見学をさせて頂きました。最後の夜も新鮮な魚介類の料理に囲まれながら楽しいひと時を過ごしました。

最終日の早朝には壱岐港で釣りをしました。海が透き通っているのので魚は見えていてもなかなか釣れないという時間がありました。かねや旅館様お手製の朝食弁当を食べながら気長に待ち最後には2匹釣る事ができ、大変有意義なひと時を過ごすことができました。

2泊3日という今回の期間の中で心身ともにとてもリフレッシュが出来ました。来年もまた壱岐に戻ってこられるように今後も仕事に精進したいと思っています。

平成28年度 東京壺岐雪州会 役員一覧

〔執行役員〕

会 長	万谷 正	特 別 顧 問	立石 公博
副 会 長	坂井 伸州	名 誉 会 長	森谷 正規
同	久原 順一	同	山内 賢明
同	長峰 隆徳(幹事長兼務)	同	牧山 康敏
同	吉野 弘一	顧 問	坂江 博見
同	山田 義則	同	大杉 一雄
副 幹 事 長	篠崎 方哉	同	柴山 繁
会 計	*副島 清	同	竹富 鉄一
同	長田 玲子	同	蔵方 肇
監 事	下条 司	同	山口 永人
同	長嶋 文満	同	前田 太郎
幹 事	玉置 慶子	同	山本 紘子
同	江口 久義		*印は新任
同	村上 安弘		
同	白石 光男		

(以上 執行役員)

〔理事〕(50音順)

神田 仁	寺田 政輝	平岡 仁江
浅井 恵子	徳永 光子	堀江 輝男
市山 恵一	殿川 茂	前田 茂喜
岩崎 和弘	豊永 正臣	深山 祐助
浦川祐次郎	長嶋 一雄	村井 有
浦瀬 博之	永田 美徳	森山 実
浦富 文夫	永本 繁	山口 義行
大久保文人	野本 一夫	山田 節一
大久保寿雄	野本政次郎	横山 登
大久保正孝	野元 宗敏	横山 致和
大久保芳勝	馬場喜代治	米光 信博
加藤 恒範	馬場眞佐子	
川元 忠和	日高 克也	
京崎 昇		
後藤 正彦		
斉藤 宗徳		
下條 功		
下条 昭二		
住田 琢彌		
高田 英志		
高山 裕子		
竹嶋 商		
立石 義昭		
田中 忠義		
土谷 厚巳		

- 壱岐高東京同窓会**（6月14日、霞が関ビル）＝55人参加。来賓として壱岐から鶴田校長、江田同窓会長が出席。



- 関西壱岐の会総会**（6月28日）＝立石英隆会長が退任し、新会長に斎藤肇氏が就任。立石氏は8年間の会長時代に若者の活用など会の充実・発展に貢献。斎藤氏は那賀出身。雪州会から山内、牧山両名誉会長、万谷会長が出席。

- 東京渡良会総会**（7月12日、羽田の穴守稲荷神社）＝会員のほか雪州会関係者や関東初山会などからも多数参加し盛り上がる。

- 壱岐商高関東同窓会**（9月6日、目黒区のユーパックプリンスホテル）＝第7回総会で約30人参加。

「1分自己PR」など楽しい雰囲気。

商高の校歌斉唱をリード



- 雪州会執行役員会**（9月18日夕、竹芝のクオン）＝平成27年度活動・収支報告、総会に向けた対応などを具体的に詰める。

- 雪州会秋季理事会**（10月2日夕、東京グランドホテル）＝平成27年度活動・収支報告、28年度収支予算など満場一致で決定。総会には出席者拡大に向けて役員が一丸となって取り組むことなど確認。

<注>雪州会では執行役員会や理事会のほかに幹部会も随時開催し具体的な案件について協議している。

公正で正確な報道
壱岐の島の情報

壱岐新報

ご購読の申し込み先

〒811-5133 壱岐市郷ノ浦町片原触 247-7

(株) 壱岐新報社

TEL・FAX 0920-47-3196

ホームページ <http://ikishinpou.com>

E-mail ikishinpou@oboe.ocn.ne.jp



おくやみ

イラストレーターとして
世界を舞台に活躍

長岡秀星さん（東京壱岐雪州会理事・世界的なイラストレーター）が今年6月23日、小田原市で心筋梗塞のため死去されました。78歳でした。葬儀は近親者による密葬で行われました。ここに謹んでご冥福をお祈り致します。

長岡さんはイラストレーターとして国内にとどまらず世界的に活躍。1970年以降は米国中心に世界を舞台にして能力を発揮。宇宙関連など未来画に特徴があり米NASA関連のイラストを手掛けたほか、米国の人気バンドE.W.&Fやカーペンターズのアルバムジャケットなどを手掛けて人気を博する。帰国後10数年は小田原市に住み、雪州会総会や長崎県知事との懇親会にもご夫妻で出席されていました。日本出版美術家連盟名誉会員。（郷ノ浦町沼津出身、壱岐高卒）

広田ケイ子さん（元東京壱岐雪州会執行役員・会計・理事）が今年7月14日、都内の病院で病気のため死去されました。69歳でした。同19日の通夜及び20日の葬儀・告別式には東京壱岐雪州会関係者が多数参列、別れを惜しまれました。ここに謹んでご冥福をお祈りいたします。

広田さんは雪州会の執行役員や理事を長く務められ、雪州会総会や各種イベントにも積極的に参加、率先して協力していただきました。ここ数年は健康を害し入院を繰り返しながらも「出来るだけ皆さんにお会いしたい」との思いで雪州会の集まりや壱岐高東京同窓会などに出席されていました。

（石田町出身）

東京壱岐雪州会 平成27年度の主な活動

(平成26年10月～同27年10月)

○**壱岐市活性化会合**（平成26年10月25日夕、銀座・交詢社）＝壱岐市から白川市長、松尾長崎県壱岐振興局長、長嶋壱岐市観光連盟会長、柳澤壱岐市商工会長や福岡、関西、東海の各地区壱岐人会長、東京壱岐雪州会関係者ら計15人が出席。壱岐市の観光交流の促進、ふるさと納税問題など市の活性化対策について活発に意見交換。

○**平成26年度雪州会総会・懇親会**＝（10月26日正午、東京プリンスホテル）＝壱岐から約30人の来賓を含め総勢220人が出席。白川市長に壱岐緑化寄付金目録（20万円）を牧山会長から贈呈。任期満了に伴い牧山会長退任、万谷新会長ら新役員を紹介。またカスマキや海産物など壱岐特産品の即売、福引抽選で賑わう。



○**全国消防操法大会**（11月8日、東京臨海防災公園）＝長崎県代表として壱岐消防団芦辺地区第1分団がポンプ車の部で出場しダントツの成績で昭和57年以来2回目の全国優勝に輝く。雪州会から山内、牧山両名誉会長、万谷会長、篠崎副幹事長、森山壱岐高東京同窓会長らが応援。



○**長崎県人会26年度総会**（12月8日、霞が関ビル）＝雪州会から20人参加。相川賢太郎会長の退任に伴い、新会長に山内賢明氏が就任。全体で中村県知事ら来賓含め370人参加。互いに大いに交流を深めた。

○**雪州会執行役員会**（12月17日）＝役員新体制発足後初の執行役員会。今後、雪州会として如何に新機軸を打ち出すかなど活発に意見交換。

○**全日本綱引選手権<玄海酒造チーム>**が21年連続県代表出場（3月8日、駒沢オリンピック公園体育館）＝雪州会、長崎県人クラブ関係者ら約100人が応援。今年は予選リーグ4勝1敗で初の決勝トーナメント進出、ベスト16に。

○**役員懇談会**（3月28日夕、銀座交詢社）＝16人出席。27年度の雪州会活動などについて意見交換。今総会対応では大勢の参加を目指すことなど。

○**ビードロ会ハタ揚げ大会**（4月29日、大田区緑地公園）＝毎年恒例行事で雪州会から約70人参加。全体では約1800人。地元の大田区からも多数参加。雪州会コーナーは壱岐焼酎での乾杯で賑わう。他地区の人との交流も弾む。



○**雪州会上期執行役員会**（5月13日）＝上期理事会開催を前に上期の活動・収支報告。今年度の総会対応など。行事スケジュールの確認など。

○**東海壱岐の会総会**（5月31日）＝雪州会から牧山名誉会長、万谷会長ら8人参加。各種アトラクションなど盛況。

○**雪州会上期理事会**（6月16日、東京グランドホテル）＝上期の活動・収支報告。事務費の一部負担協力要請、松坂直美ビデオ制作の経過説明など。総会に向けた対応など意見交換。昨年10月の壱岐市活性化会合の報告も。36人参加。

○**福岡壱岐の会総会**（6月21日）＝雪州会から山内、牧山両名誉会長、万谷会長、久原、長峰両副会長、山本顧問が出席。壱岐からの参加も多く盛大。

〈思い出のアルバム〉

平成26年度 東京壱岐雪州会の総会から

東京壱岐雪州会の平成26年度（第97回）総会は10月26日、東京・芝の東京プリンスホテルで来賓含め総勢220人が参加して盛大に開かれました。

壱岐からも白川市長を始め多数の来賓、更に東京長崎県人クラブや長崎県下の各地域代表も多数出席。会場は女性や若い人が近年増えて華やいだ雰囲気でした。そのひとコマを写真で紹介する「思い出のアルバム」。
（撮影：立石義昭、大杉一雄、牧山康敏）



万谷会長ら新役員



会場は満席で盛大に



壱岐市緑化寄付金を牧山会長から受ける白川市長（右）



熱唱する対馬一誠さん



福引抽選で玄海酒造の2升5合入り焼酎「益々繁盛 栄慶」を引き当て山内会長から受け満面の住田さん



特別出演した歌手尾形大作さんが松坂直美氏の思い出を長女の岡野みち子さんと語る



平成26年春に壱岐の高校を卒業して関東の大学で学ぶ若者
「壱岐の島スキスキ援隊」の皆さん
左端は同隊の責任者：山内昭人壱岐市観光連盟広報部会長

いつまでも心に残る素敵な思い出を より深く!!

老岐交通株式会社

定期観光バス・貸切バス・路線バス

TEL 0920-47-1161

FAX 0920-47-5590

<http://iki-kotsu.com/bus>

✉ ikikotsu.kashikiri@gmail.com



老岐市立 一支国博物館
IKI CITY IKIKOKU MUSEUM

【開館時間】8:45---17:30 (最終入館 17:00)

【休館日】毎週月曜日
(月曜日が祝日の場合は翌日休館)

〒811-5322

老岐市芦辺町深江鶴亀触 515 番地 1

TEL : 0920-45-2731

FAX : 0920-45-2749

一支国博物館



老岐カントリー倶楽部



代表取締役 森山 興邦

理事長 山内 賢明

811-5533

長崎県老岐市勝本町新城西触1645

TEL 0920-42-1028 FAX 0920-42-2274

E-mail iki2eybd@hm.iki-vision.jp

HP www.hn.iki-vision.jp/~ikicountryclub/

お酒は20歳になってから

世界の銘酒「老岐焼酎」

麦焼酎発祥の地が産んだ世界ブランド



老岐酒造協同組合

理事長 伊豆 平

副理事長 山内 昭人

気持ちが落ち着く温もりの故郷
自分の思い出が詰まった郷里
誰もが原点に戻れる島「壱岐」へ



博多から壱岐までジェットフォイルで70分

九州郵船株式会社

(東京事務所) 〒100-0005
千代田区丸の内1-2-1
東京海上日動ビル新館5階
☎ 03-3214-1881

(本 社) 〒812-0022
福岡市博多区神屋町1-27
☎ 092-281-0831

発着時刻等の確認はWEBで **九州郵船**

おみやげの店

地元で採れた雲丹を一本一本手詰している、一塩粒雲丹（壱岐産100%）わかめ・ひじき・アオサ・煮干等取り揃えています。地方発送も受けます。

(有) 吉田商店



〒811-5135

長崎県壱岐市郷ノ浦町郷ノ浦174番地

TEL: 0920-47-0020

FAX: 0920-47-0030

重家酒造株式会社

TEL 0920-44-5002

FAX 0920-44-8401

〒811-5214

壱岐市石田町印通寺浦200番地

ホームページ

<http://www.omoyashuzo.com/>

壱岐の島の小さな蔵、重家酒造



(名)。か め で
仕込む伝統的
な製法を守り
続けていま
す。銘柄は雪
洲・ちんぐ・村
主・筒城浜・確
蔵があり、そ
れぞれ特徴の
ある味に仕上
げています。



愛され続けて
50周年



壱岐市農業協同組合

代表理事組合長 川崎裕司

〒811-5132 長崎県壱岐市郷ノ浦町東触560

電 話 0920-47-1331

FAX 0920-47-1283

H P <http://jaiki.sakura.ne.jp>





透き通る壱岐の海へGO！ オーシャンビュー客室は早めのご予約を

壱岐の大自然を体験メニューで満喫できる宿
無人島までシーカヤック&シュノーケリングや釣り筏での魚釣りは
毎年リピーターも多い。
コテージやキャンプ場もあるので、グループやファミリーに
大人気の施設です。

①宿泊料（1人1泊2食）	大人	7,200円	小人	4,700円
②コテージ1棟（定員6名）	1泊	15,400円		
③シーカヤック	大人	3,100円	小人	2,500円

壱岐出合いの村

長崎県壱岐市郷ノ浦町新田触492番地
TEL 0920(46)0789 FAX 0920(46)0141

うに屋の
あまごころ



島みやげ勢揃い
壱岐がいっぱい！

5月から
うに漁
解禁

壱岐最大級「お土産屋」&島料理が味わえる「レストラン」。

壱岐特産「ウニ」を中心に「海産物」「焼酎」「菓子」など壱岐の特産品が勢揃い！ レストランでは、一番人気の「生うに丼」「うにめし」「壱岐牛」など明るい店内でお召し上がりいただけます。旅のひと休みに、お土産選びにどうぞ。※各港、宿までの無料送迎いたします。（要予約）

海産物製造・卸・直売・レストラン・観光 あまごころ本舗株式会社 代表取締役社長 村田妃富美 〒811-5132 長崎県壱岐市郷ノ浦町東触597番地 Tel.0920-47-4580/Fax.0920-47-3933

株式会社 壱岐の華
代表取締役 長田浩義



株式会社 壱岐の華

長崎県壱岐市芦辺町諸吉二亦触1664-1 Tel (0920) 45-0041

本格
むぎ焼酎

株式会社 長峰マネジメントオフィス

東京都知事(1)92648

代表取締役 長峰 隆徳

- 不動産の売買・賃貸の仲介
- アパート建築のコンサルティング
- リフォーム企画、設計、施工
- 有効活用 of コンサルティング
- 住宅・アパートの建売事業

〒153-0051 東京都目黒区上目黒1-16-6 ナチュラスクエアビル601

TEL :03-6451-0261

FAX :03-6451-0262

携帯 :090-3200-3533 E-mail : marucho@poem.ocn.ne.jp

車にやさしい ノーフラシ洗車場

スフラッシュ自由が丘

世田谷区尾山台3-29

スフラッシュ深大寺

調布市深大寺東町2-12

株式会社 三城洋行

代表取締役 横山 登 〒214-0013 川崎市多摩区登戸新町31-8 TEL044-299-9184

長崎県壱岐の島、癒しとくつろぎの宿

かねや別館



長崎県壱岐市芦辺町諸吉大石 472-12
TEL 0920-45-0350 FAX 0920-45-3551
ホームページ <http://www.iki-kaneya.com>

うまか料理

活きのよか壱岐の魚
美味しい壱岐の焼酎
息・抜・き・所

「壱岐」

〒168-0062 東京都杉並区方南2-18-13
もしもし 03-5378-2226
丸の内線 方南町駅より徒歩1分

関 東 初 山 会

初山出身者の方、親睦会へのご参加を心よりお待ち申し上げます

会長 長 嶋 文 満
他 役 員 一 同

事務局 〒261-0003
千葉県美浜区高浜4-10-10-204
TEL 043-278-6246

壱岐とともに61年

東 京 渡 良 会

会 長 山本 紘子

〒270-1142 千葉県我孫子市泉38-1-101

幹事長 高田英志
TEL & FAX : 04-7139-3862

奥壱岐の千年湯

平 山 旅 館

女将 平 山 宏 美

電話 0920-43-0016

<http://www.iki.co.jp>

故郷のお土産に

- ・壱岐の銘菓 加 寿 ま き
- ・焼酎入りケーキ

土 肥 製 菓

〒811-5511 壱岐市勝本町仲触471
電 話 0920-42-0207
FAX 0920-42-2372

モンドセレクション 14年連続受賞蔵

麦焼酎発祥の地『壱岐』 本格焼酎



松永安左エ門翁
720ml (43度)



壱岐スーパーゴールド
720ml (22度)



壱岐グリーン
720ml (20度)



むぎ焼酎壱岐
1.8L (25度)

むぎ焼酎 **壱岐** 玄海酒造株式会社

取締役会長 山内 賢明 取締役社長 山内 昭人 取締役副社長 山内 博達

〒811-5125 長崎県壱岐市郷ノ浦町志原西触550-1

TEL.0920-47-0160 FAX.0920-47-0211

www.mugishochu-iki.com

◎お酒は20歳になってから。 ◎お酒は適量を。 ◎妊娠中・授乳期の飲酒には気をつけましょう。

壱岐 麦 焼 酎

かめはだか 山の守

有限会社 山の守酒造場

取締役会長 山内 賢明 取締役社長 山内 昭人
取締役副社長 山内 博達

〒811-5125 長崎県壱岐市郷ノ浦町志原西触 85
TEL.0920-47-0301 FAX.0920-47-0384

本
格
焼
酎



25度
1800ml
山乃守

◎お酒は20歳になってから。



志岐島を元気にするメディア!



志岐新聞社

代表 山内 武志

◎志岐新聞のご購読・お問い合わせは…

☎0920-48-1860

〒811-5132
長崎県志岐市郷ノ浦町東触 942-1
FAX 0920-48-1265
<http://ikishinbun.jp/>
E-mail: info@ikishinbun.jp

総合ビルメンテナンス業

特殊セラミックの断熱塗料剤「ガイナ」

〒144-0031

東京都大田区東蒲田二丁目6番16号

株式会社クラカタ商事

代表取締役 高見 仁也

URL: <http://www.kurakata.co.jp>

あいわ特許業務法人

所 長
弁 理 士

白石 光 男

(郷ノ浦町物部出身)

〒104-0045 東京都中央区築地 1 丁目12番22号
コンワビル 4 階

TEL. 03(3524)3911

FAX. 03(3524)3912

E-mail: aiwa@aiwa-patent.jp

URL <http://www.aiwa-patent.jp>

- ☆ 半導体 (LSI) の設計・開発、製造及び販売
- ☆ 自動車向け組込みソフトウェアの設計開発
- ☆ システム開発事業及び開発支援事業

株式会社 アサヒ企画



代表取締役 立石 義昭

〒353-0004 埼玉県志木市本町 2-9-26-201

TEL 048-423-3722

FAX 048-423-3723

URL <http://www.asahi-kikaku.jp/> E-Mail: tateishi@asahi-kikaku.jp

埼玉営業所 〒352-0001 埼玉県新座市東北2-40-6 ラ・グ・ィーダ 志木 1F

当社は、お客様と一体となり
設計開発支援の提供を行っています。

周囲を海で囲まれた美しい島長崎県志岐。人々の生活や自然に昔ながらの風情を残しています。「志岐の塩」は志岐のきらめく海水をくみあげ、平釜でじっくり煮詰めた手作り塩です。

志岐の塩

きらめく海から生まれたこだわりの塩

志岐の塩・天然にがり



株式会社 なかはら



NAKAHARA

長崎県志岐市芦辺町箱崎中山触828-1

TEL 0920-45-4888 FAX 0920-45-4560

フリーダイヤル 0120-611-401

江田 歯科 医院

院長 江 田 和 夫

〒811-5214

長崎県壱岐市石田町印通寺浦327-2

電話 0920-44-6946

美しく穏やかなこの島の佇まいの中にも、「日本の縮図」としての深い問題や矛盾が潜んでいます。通り一遍の「提灯記事」ではなく、掘り下げ、直面し、解決の道筋が見える「力の入った記事」が当紙の真骨頂です。未来は、直視の中にこそ、見出せます。

(株)壱岐日々新聞社

週刊 4 ページ 月額 1 千円

811-5136 長崎県壱岐市郷ノ浦町片原触898

TEL 0920-47-2200 fax 47-5455



天然温泉掛け流しの宿。壱岐で唯一、展望温泉の大浴場。湯気と窓の向こうには壱岐・湯の本湾の絶景が広がります。

国民宿舎壱岐島荘

壱岐市勝本町立石西触 101

TEL0920-43-0124

<http://ikijimaso.kankai.net/>

8 年連続最高金賞受賞

2015 年モンドセレクションにて

壱岐っ娘デラックス



本格麦焼酎



「壱岐の蔵酒造株式会社」

受け継がれてきた五〇〇年の伝統。

壱岐の蔵酒造株式会社

〒811-5753 長崎県壱岐市芦辺町湯岳本村触 520

TEL 0920-45-2111 FAX 0920-45-2133

<http://www.ikinokura.co.jp>

お酒は 20 歳を過ぎてから、楽しく適量を。

〈東京沓岐雪州会〉の来歴

2年後には記念の100周年

東京沓岐雪州会は長崎県沓岐市出身者の関東地区における親睦団体です。1917年の創立以来今年で98周年の歴史を刻んでいます。2年後の2017年には記念すべき100周年を迎えます。

最初は雪州会としてスタート。この名称が長く続きましたが、福岡、関西、中部（現東海）沓岐人会でも一時期「〇〇雪州会」とし、本家の雪州会でも「東京」を冠して「東京雪州会」として長期間親しまれて来ましたが、ただ東京以外は名称から「雪州会」を外して「〇〇沓岐の会」に変更しています。

雪州会の対外活動も年々盛んになり「東京雪州会」では沓岐出身者の団体であることが外部に分かりづらい。そこで2012年の創立95周年を機に「東京沓岐雪州会」に変更。「沓岐」を名称に入れて積極的にPRすることにした。同時に創立時から続く伝統ある「雪州会」の名称も残したわけです。

玄界灘に位置する沓岐の島は古事記の時代から「大八州」（おおやしま）の一つに数えられ、日本書紀では「沓岐の州」または「沓岐の島」と表記し、いずれも「ゆきのしま」と読まれているそうです。雪州会の名称の由来は諸説ありますが、多くの古書による読み方に由来していることはほぼ確かなようです。

歴代会長 Ⅱ初代三富道真、2代松永安左エ門（終身）、3代眞鍋儀十、4代白川忠則、5代長岡元、6代松坂直美、7代後藤罔丸、8代立石公博、9代森谷正規、10代山内賢明、11代牧山康敏、12代万谷正（現）の各氏と続く。

◆「沓岐に誇りを 未来に夢を」
「雪州会だより」43号をお届けします。

神様はいま人類の所業に怒っているのだろうか。近年の地球を覆う天変地異。今年の日本列島もまた例外ではない。猛暑・集中豪雨・竜巻・火山噴火・地震等々…人々は自然の猛威に立ちすくむばかりです。

こうした状況の中で私たち東京沓岐雪州会は歴史の風雪に耐えて今年第98回の総会を迎え、会報誌「雪州会だより」も多くの皆さんに支えられて発行することが出来ました。

寄稿を通じて「ふるさと情報」を紹介していますが、沓岐への思いを少しは喚起出来たのではないのでしょうか。

沓岐は「国境の島 沓岐・対馬・五島」古代からの架け橋」として日本遺産第1号に認定され、面白い話題もあります。半面、高齢化は年々進み、子供の数も減少が続ける厳しい現実も見逃せません。地域活性化は待ったなしでしょう。

統合5周年になる我らの母校・4中学校の特集を組み、校長先生の視点で中学校の姿を描写していただいた。また両高校の校長先生は積極的な活動状況を紹介、更に各種団体代表の方はそれぞれの実情や課題を浮き彫りにされています。そして沓岐移住を決断した海女・大川香菜さんの素晴らしい話に拍手を送りたい。

雪州会会員の方々にも興味深い話を紹介いただきました。更に沓岐を含む多くの企業・団体の皆さんには広告面でご協賛いただき、誌面を借りて感謝の気持を表します。雪州会は皆さんとともに伝統と歴史を刻んでいます。故郷を同じくする私たちにとって雪州会が親睦・交流の輪を一層広めるよう期待しています。

（東京沓岐雪州会名誉会長 牧山康敏）

雪州会だより・第43号／平成27年10月発行／制作・東京沓岐雪州会

発行所・〒100-0005 東京都千代田区丸の内三丁目3番1号 新東京ビル (株)ファウンテック内

東京沓岐雪州会事務局 Tel 03(5218)8291 Fax 03(3214)8091

URL: <http://www.sesshuukai.com/>

非鉄金属用フラックスのトップメーカー



株式会社 **ファウンテック**

代表取締役 **万 谷 正**

〒100-0005 東京都千代田区丸の内三丁目3番1号 新東京ビル

TEL 03-5218-8291 FAX 03-3214-8091

URL <http://www.fountec.co.jp> E-Mail fountec@foutech.co.jp

営業所：東 京 東京都千代田区丸の内三丁目3番1号 新東京ビル

名古屋 名古屋市中区錦1-20-19 名神ビル7F

大 阪 大阪市淀川区西中島5-2-5 中島第2ビル408

九 州 福岡市博多区博多駅前2-17-15 NPCビル3F

技術部： 名古屋市中区錦1-20-19 名神ビル7F

工 場：奈 良 奈良県御所市室493

栃 木 栃木県鹿沼市茂呂2611-12



本社事務所が入る東京丸の内の新東京ビル

全国のお部屋探しはレオパレス21

レオパレス21では、皆様の期待に応えることのできるお得なお部屋を多数ご用意しています。



選べる2つの借り方 借りやすさ、住みやすさを追求した独自のスタイル

仲介手数料不要で、初期費用をググッと節約!

月払いで入居時の費用を減らす! **月払い契約**

賃貸契約

30日から1日単位で、家具・家電付き!

家具・家電付き! 水・光熱費コミコミ! **マンスリー契約**

短期プラン

